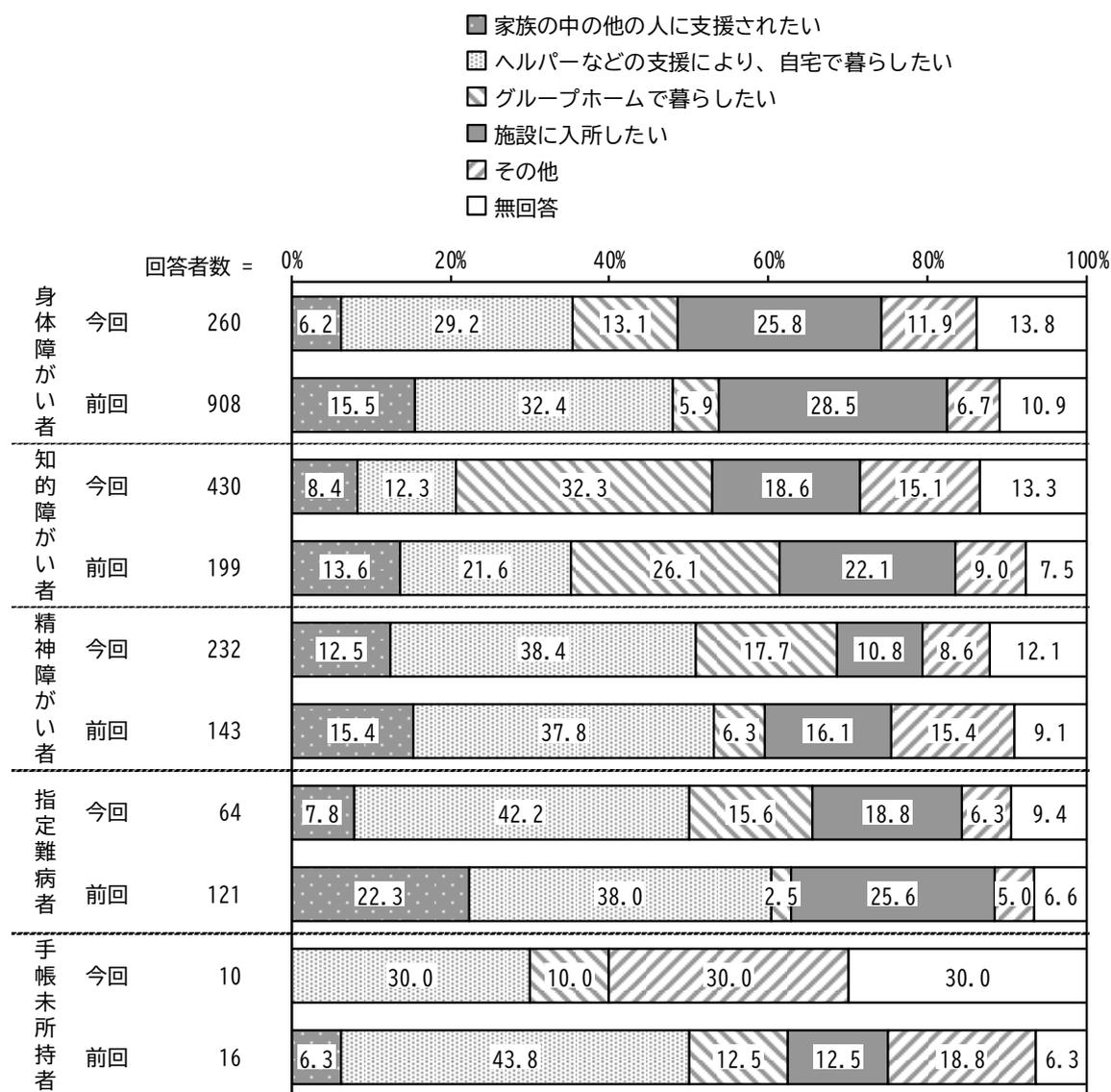


Ⅲ 考察

1 支援者が将来支援してもらえなくなった場合の対処方法

〔障がい者〕

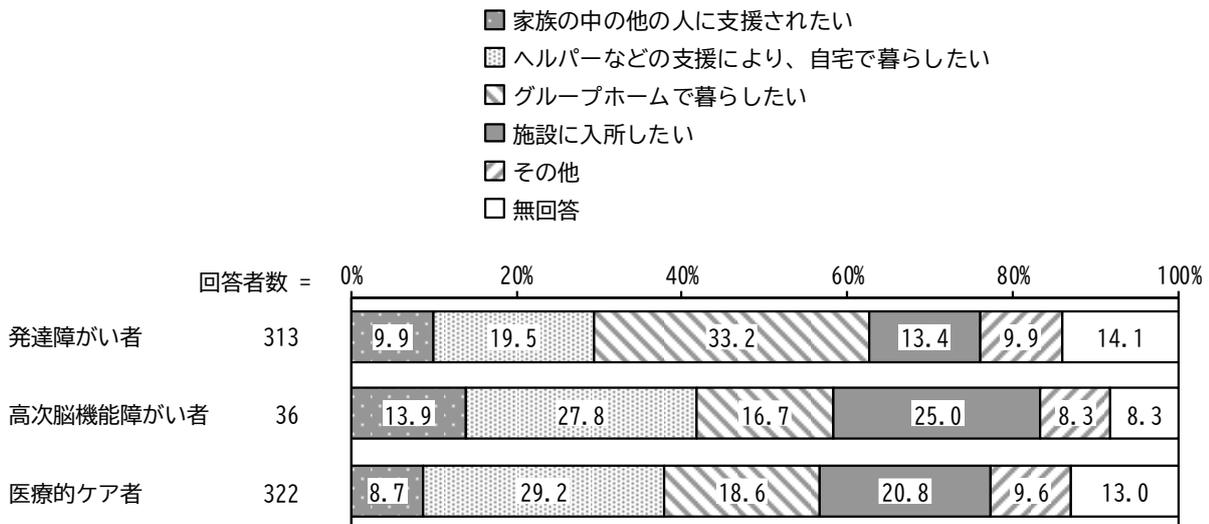
前回調査と比較すると、「家族の中の他の人に支援されたい」では、すべての障がい者で減少、「ヘルパーなどの支援により、自宅で暮らしたい」では、身体障がい者、知的障がい者、手帳未所持者で減少、「グループホームで暮らしたい」では、手帳未所持者以外で上昇、「施設に入所したい」では、すべての障がい者で減少しており、家族等の支援から自立して暮らす志向が高まり、グループホームの需要が拡大していることがうかがえます。



※前回調査は、手帳所持者を対象に行っています。

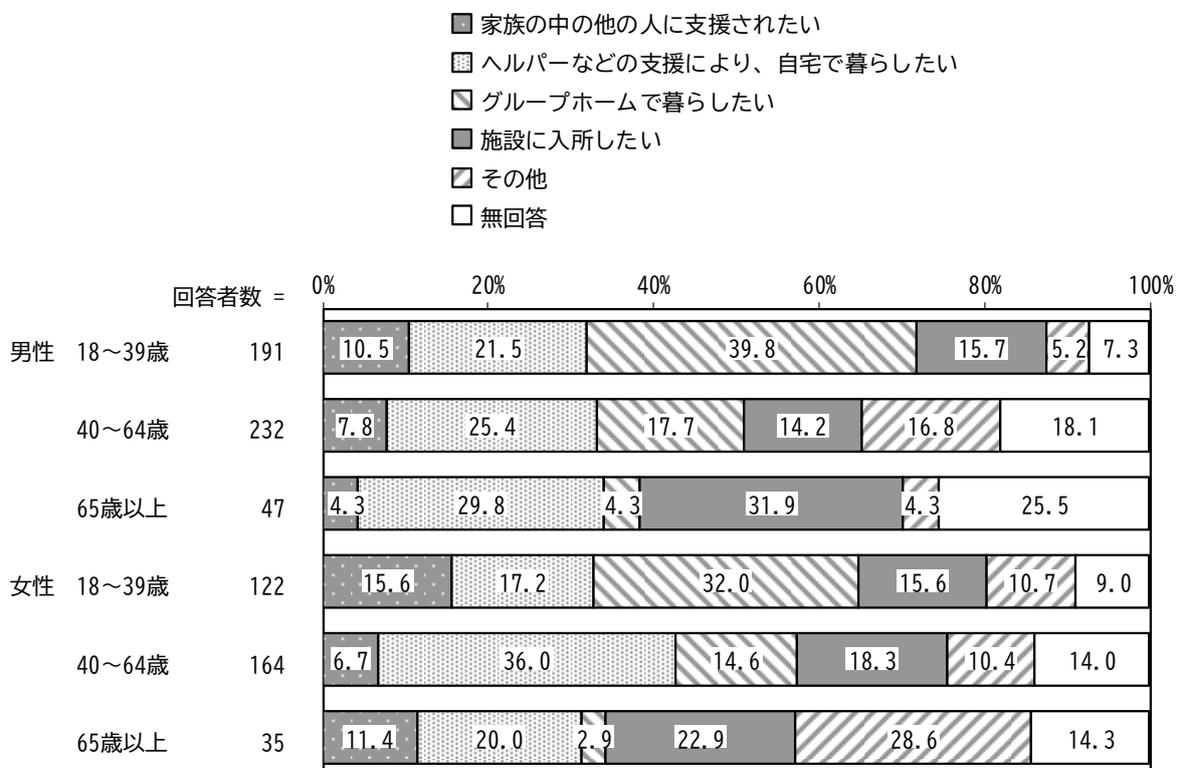
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

発達障がい者では「グループホームで暮らしたい」の割合が高く、高次機能障がい者、医療的ケア者は「ヘルパーなどの支援により、自宅で暮らしたい」の割合が高くなっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 18～39 歳で「グループホームで暮らしたい」、65 歳以上で「施設に入所したい」、女性 40～64 歳で「ヘルパーなどの支援により、自宅で暮らしたい」の割合が高くなっています。

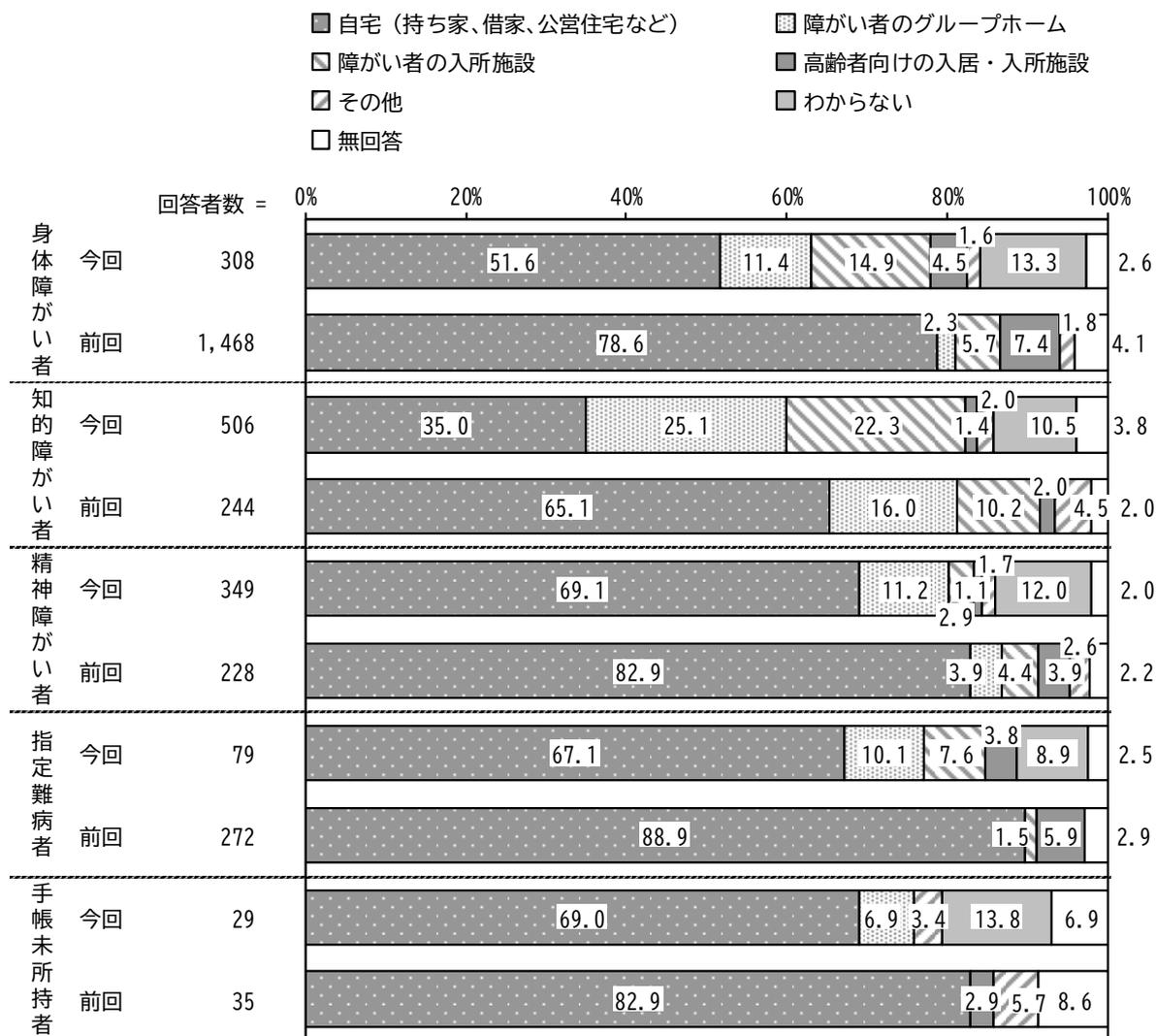


2 今後の生活の送り方

〔障がい者〕

前回調査と比較すると、全ての障がい者で「自宅（持ち家、借家、公営住宅など）」、「高齢者向けの入居・入所施設」が減少、「障がい者のグループホーム」が上昇しています。「障がい者の入所施設」では身体障がい者、知的障がい者、指定難病者で上昇しており、グループホーム、施設の需要の高まりがうかがえます。

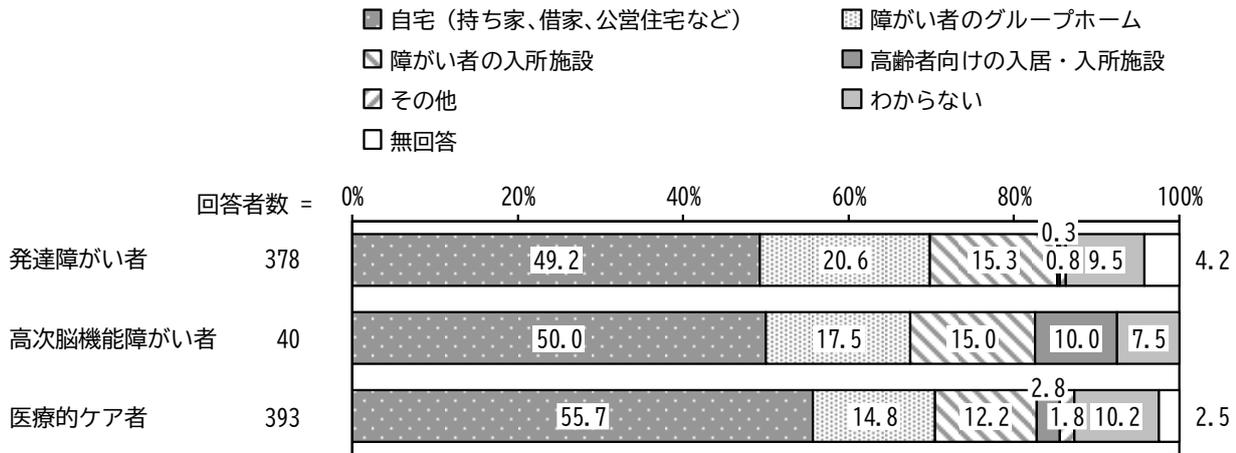
県調査では、今後3年間の暮らしの希望は「家族と一緒に暮らす」の割合が最も高くなっており、本調査も県と同様の傾向がみられます。また、県調査は年齢が上がるにつれ「施設で暮らす」の割合が高くなっており、本調査においても男性40～64歳、女性65歳以上で「障がい者の入所施設」の割合が高いことから、年齢に応じた段階的な支援体制の整備が必要であると考えられます。



※前回調査では「わからない」の選択肢がありませんでした。また、1%未満の数値は省略されています。

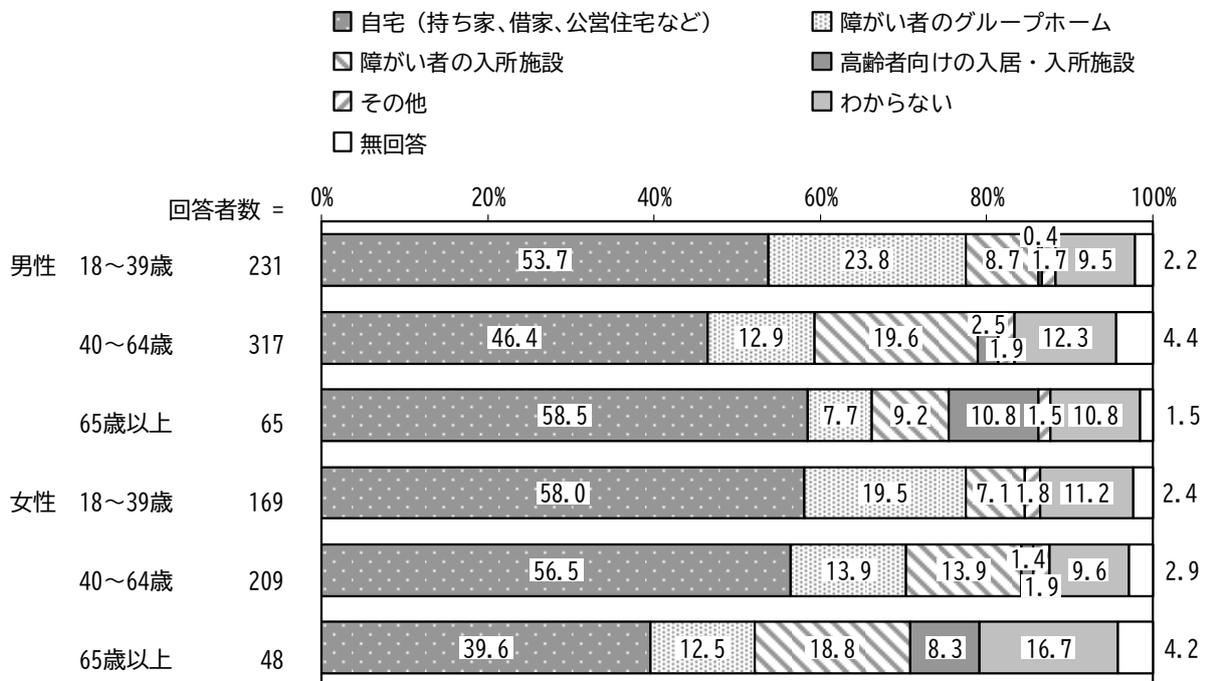
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

いずれも「自宅（持ち家、借家、公営住宅など）」が約半数を占めており、次いで「障がい者のグループホーム」の割合が高くなっています。



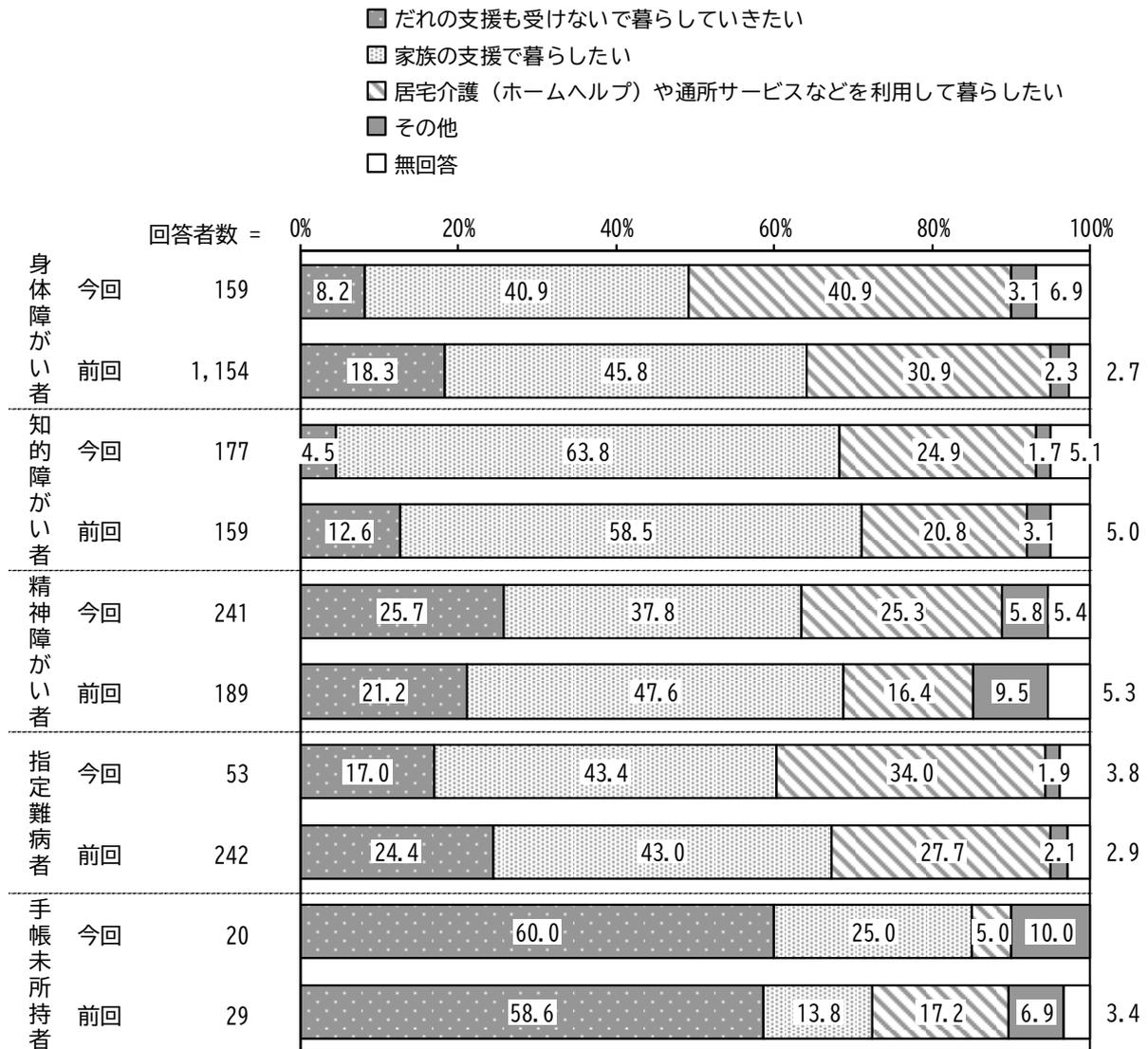
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、いずれの年代でも「自宅（持ち家、借家、公営住宅など）」の割合が最も高くなっていますが、男性 18～39 歳、女性 18～39 歳で「障がい者のグループホーム」、男性 40～64 歳、女性 65 歳以上で「障がい者の入所施設」の割合が高くなっています。



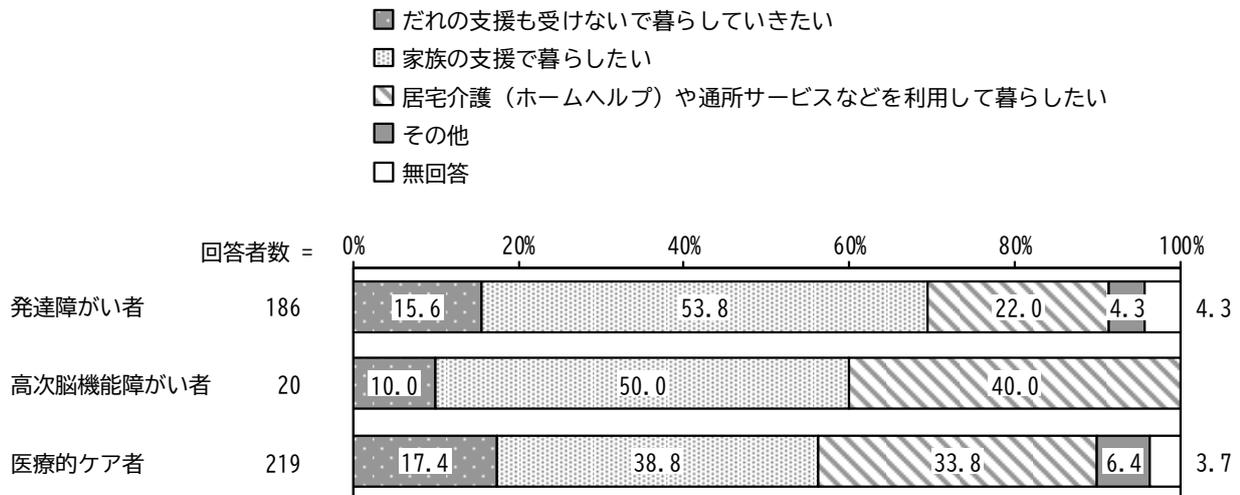
・自宅での生活を希望の方

前回調査と比較すると、「だれの支援も受けなくて暮らしていきたい」では、身体障がい者、知的障がい者、指定難病者で減少、「家族の支援で暮らしたい」では、知的障がい者、手帳未所持者で上昇、身体障がい者、精神障がい者で減少しています。また、「居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい」では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、指定難病者で上昇しており、これらの結果から、家族や在宅サービスなどの支援を前提とした生活のニーズが高まっていることがうかがえます。



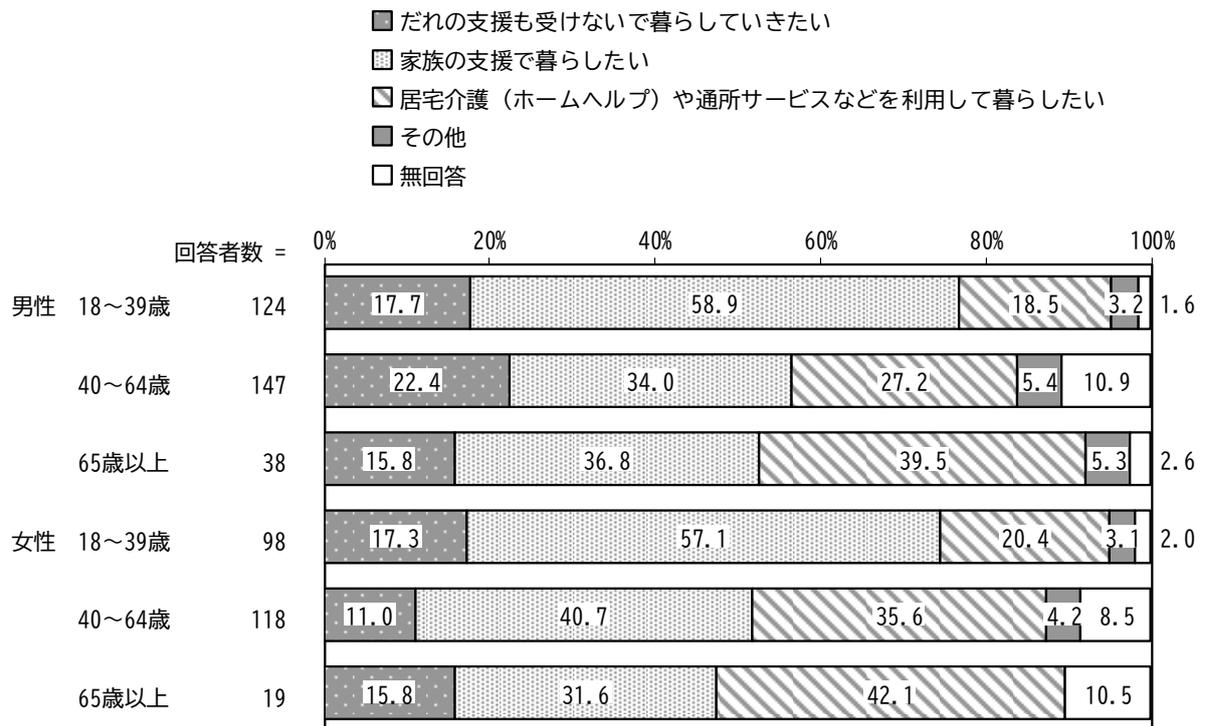
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

いずれも「家族の支援で暮らしたい」の割合が最も高く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい」の割合が高くなっています。



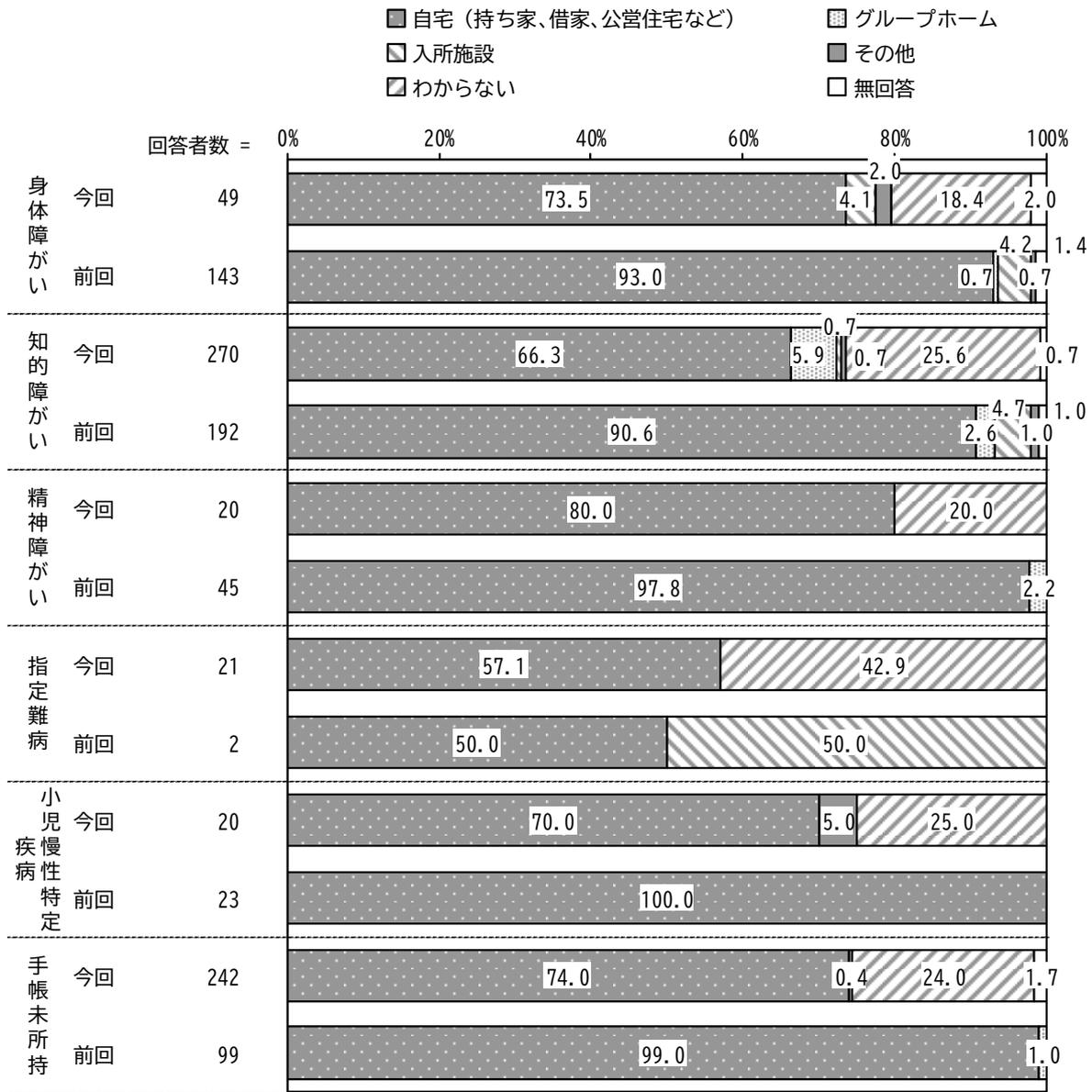
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女とも18～39歳で「家族の支援で暮らしたい」、65歳以上で「居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい」の割合が高くなっています。



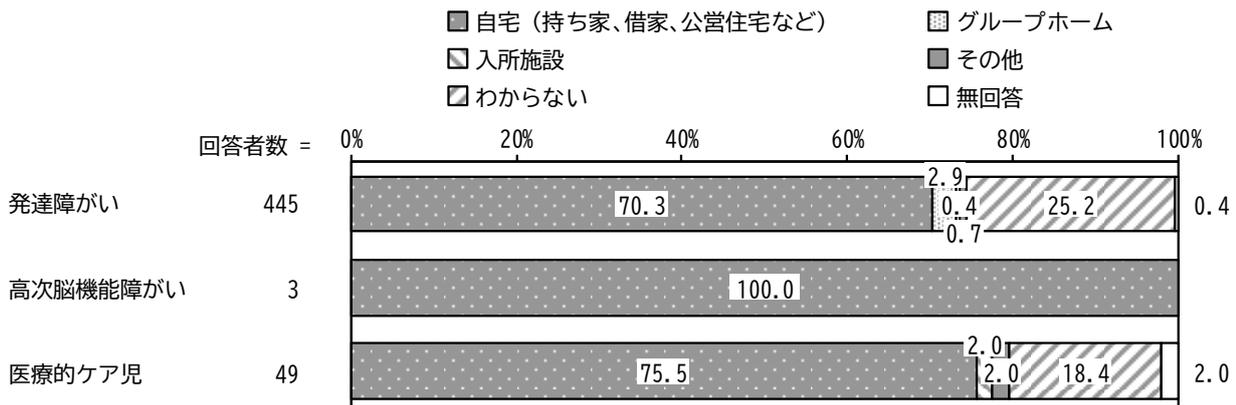
・〔障がい児〕

前回調査と比較すると、学校卒業後の生活は、指定難病者以外で「自宅」が減少しており、一方で全ての障がい児で「わからない」が増加しており、自宅で生活続けることに不安を感じていることがうかがえます。



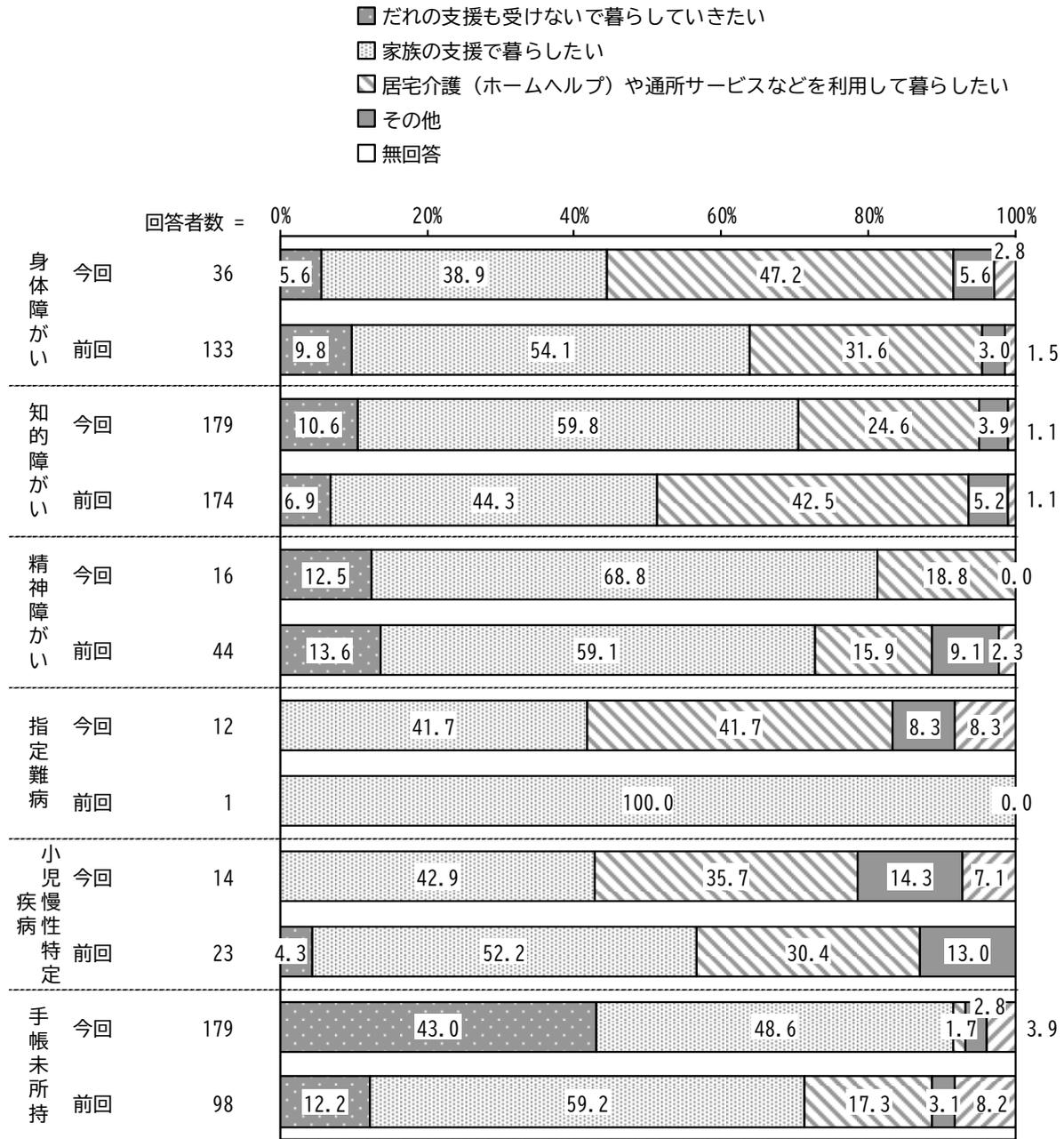
【発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児の傾向】

いずれも「自宅（持ち家、借家、公営住宅など）」の割合が最も高くなっています。



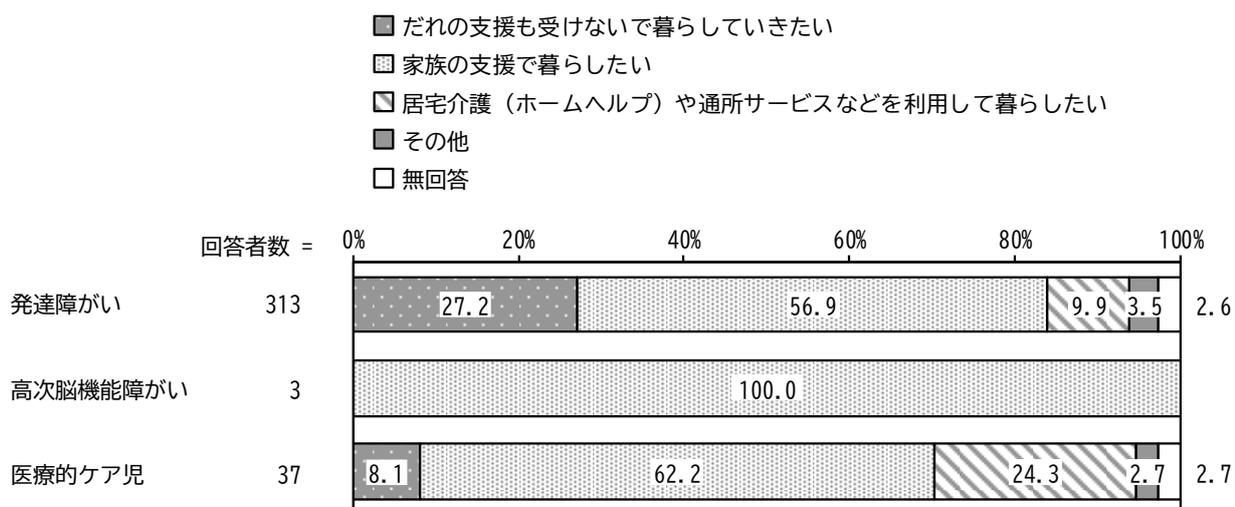
自宅での生活を希望の方

前回調査と比較すると、知的障がい、精神障がいで「家族の支援で暮らしたい」の割合が上昇しており、知的障がい、手帳未所持で「居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい」が減少しています。



【発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児の傾向】

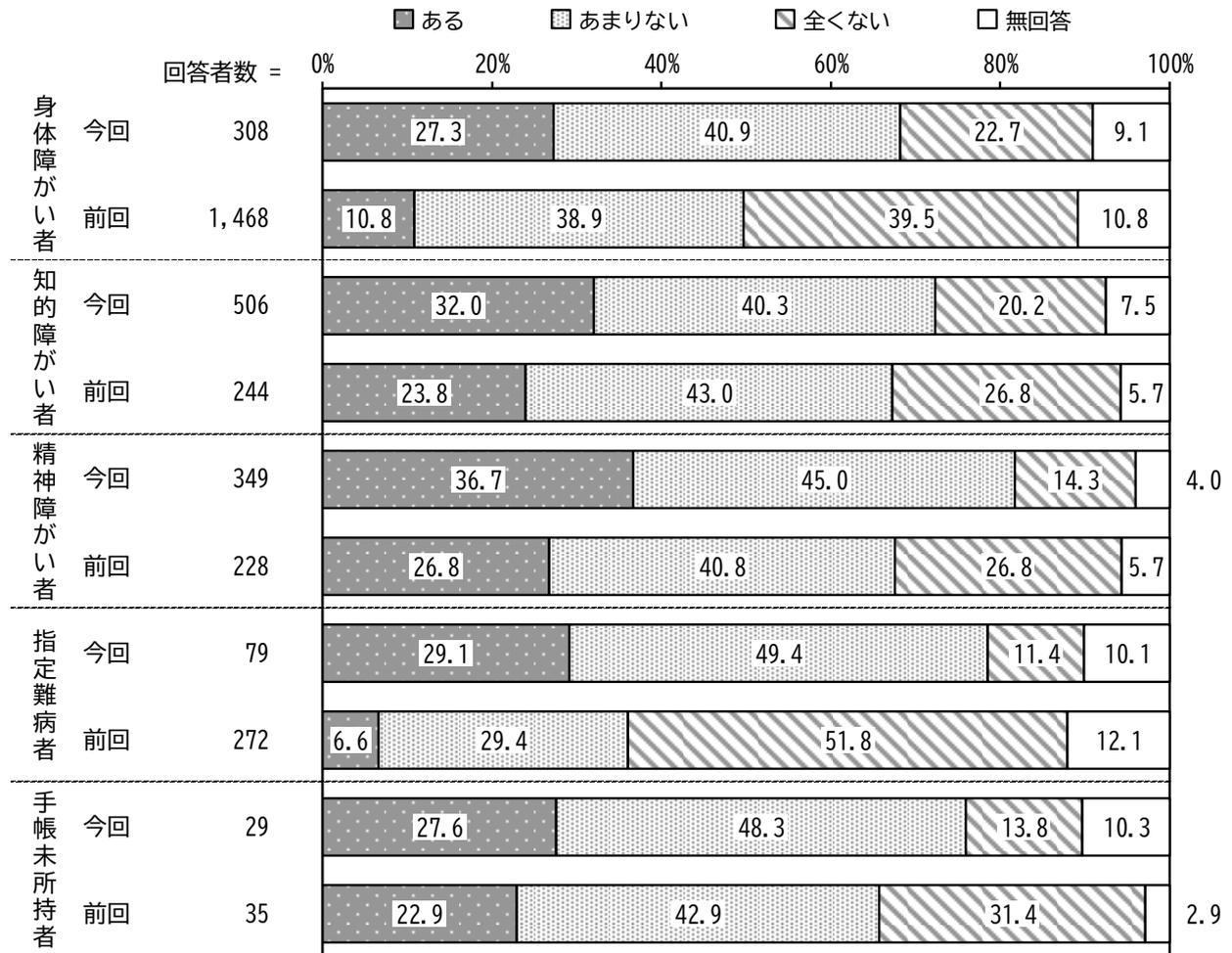
いずれも「家族の支援で暮らしたい」の割合が最も高くなっています。



3 障がいの差別や偏見について

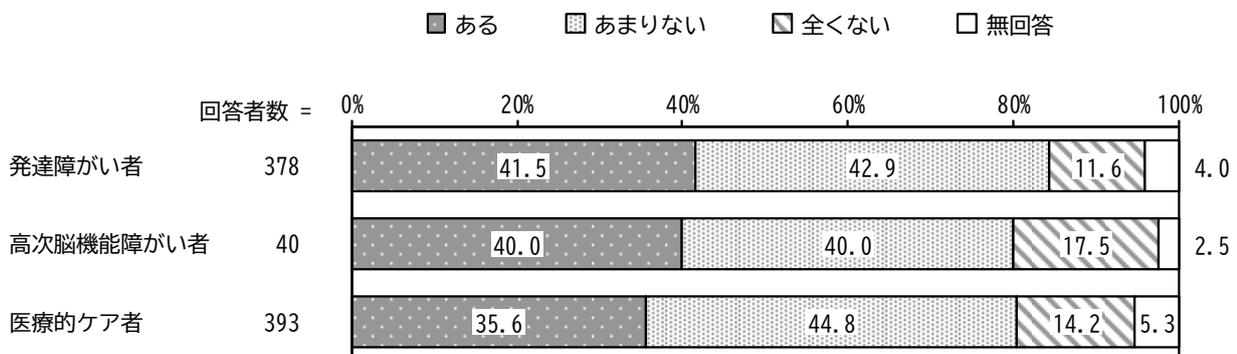
〔障がい者〕

前回調査と比較すると、すべての障がい者で「ある」の割合が上昇しており、「全くない」が減少しています。この結果から、障がいに対する差別や偏見の認識が高まっている可能性があり、引き続き障がいに対しての理解促進を行っていく必要があります。



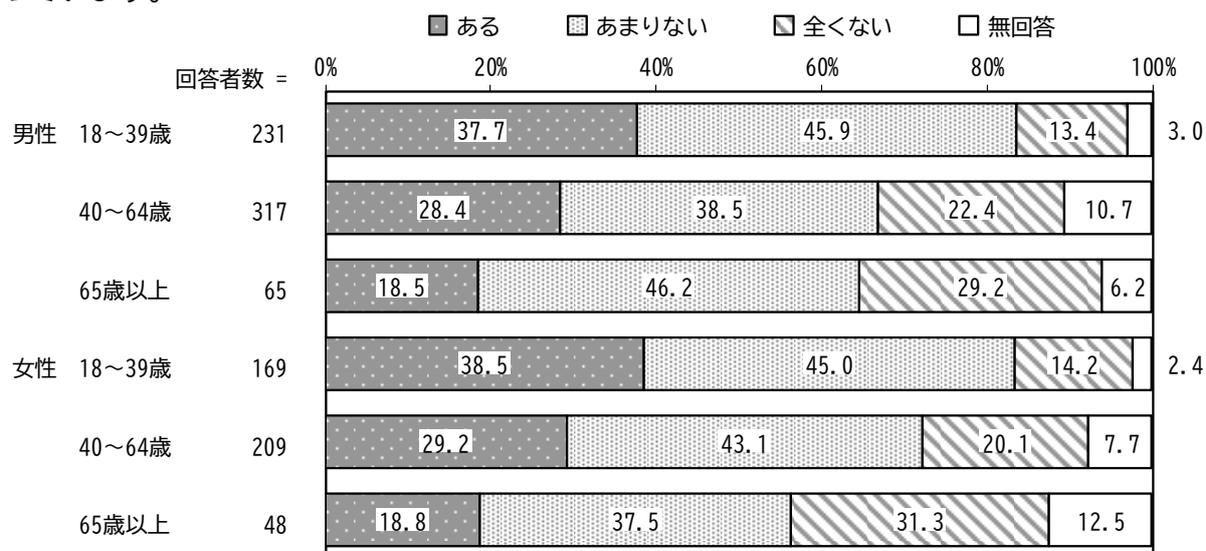
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

全体と比べて発達障がい者と高次脳機能障害者で「ある」の割合が高くなっています。



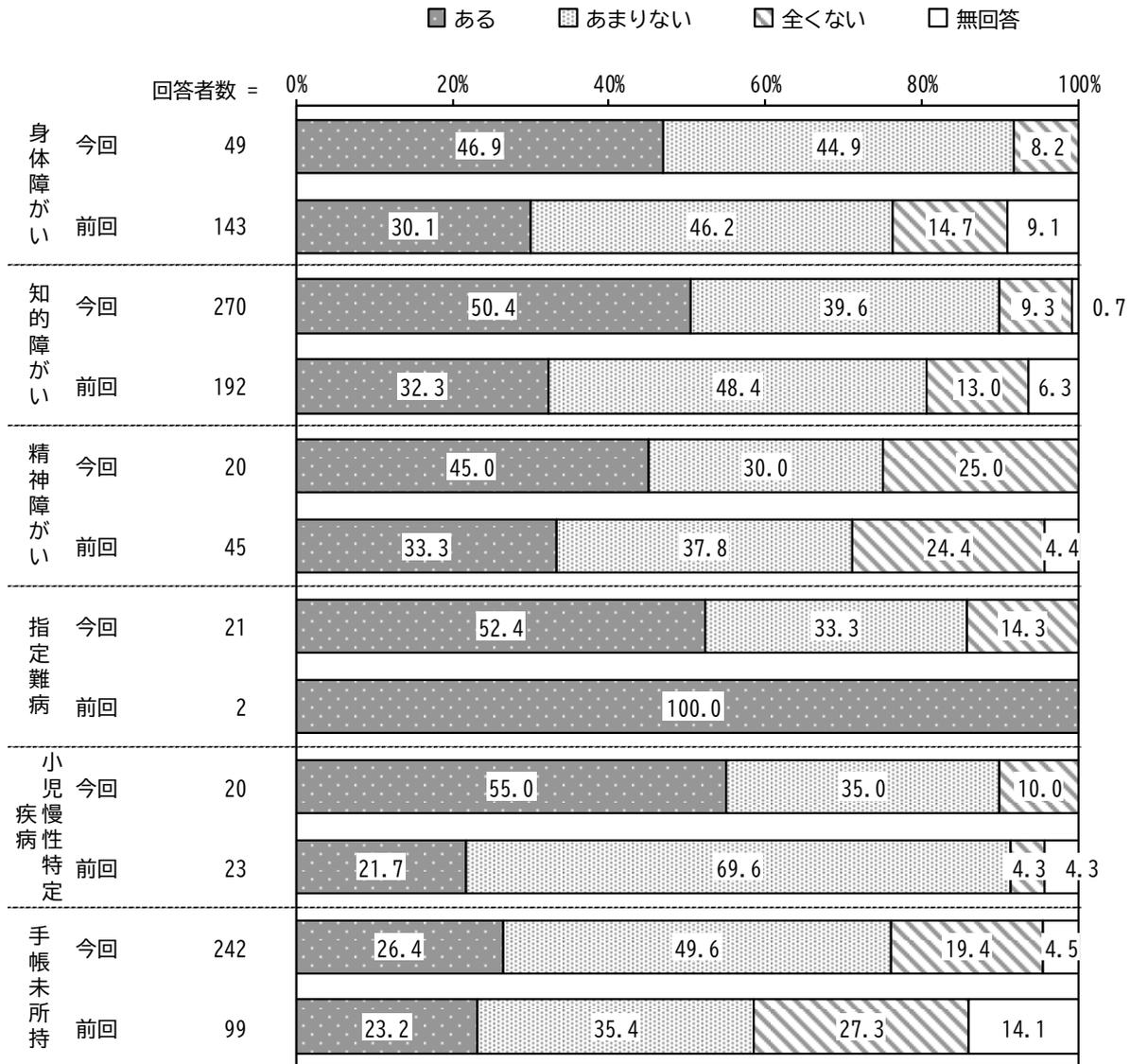
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女とも18～39歳で「ある」の割合が、65歳以上で「全くない」の割合が高くなっています。



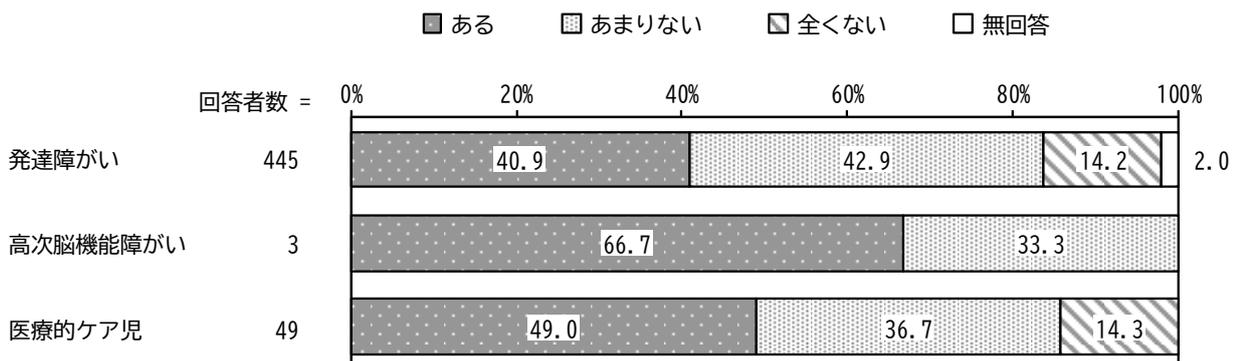
【障がい児】

前回調査と比較すると、指定難病以外で「ある」の割合が上昇しており、障がい者と同様に、障がいに対する差別や偏見の認識が高まっている可能性があり、引き続き障がいに対しての理解促進を行っていく必要があります。



【発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児の傾向】

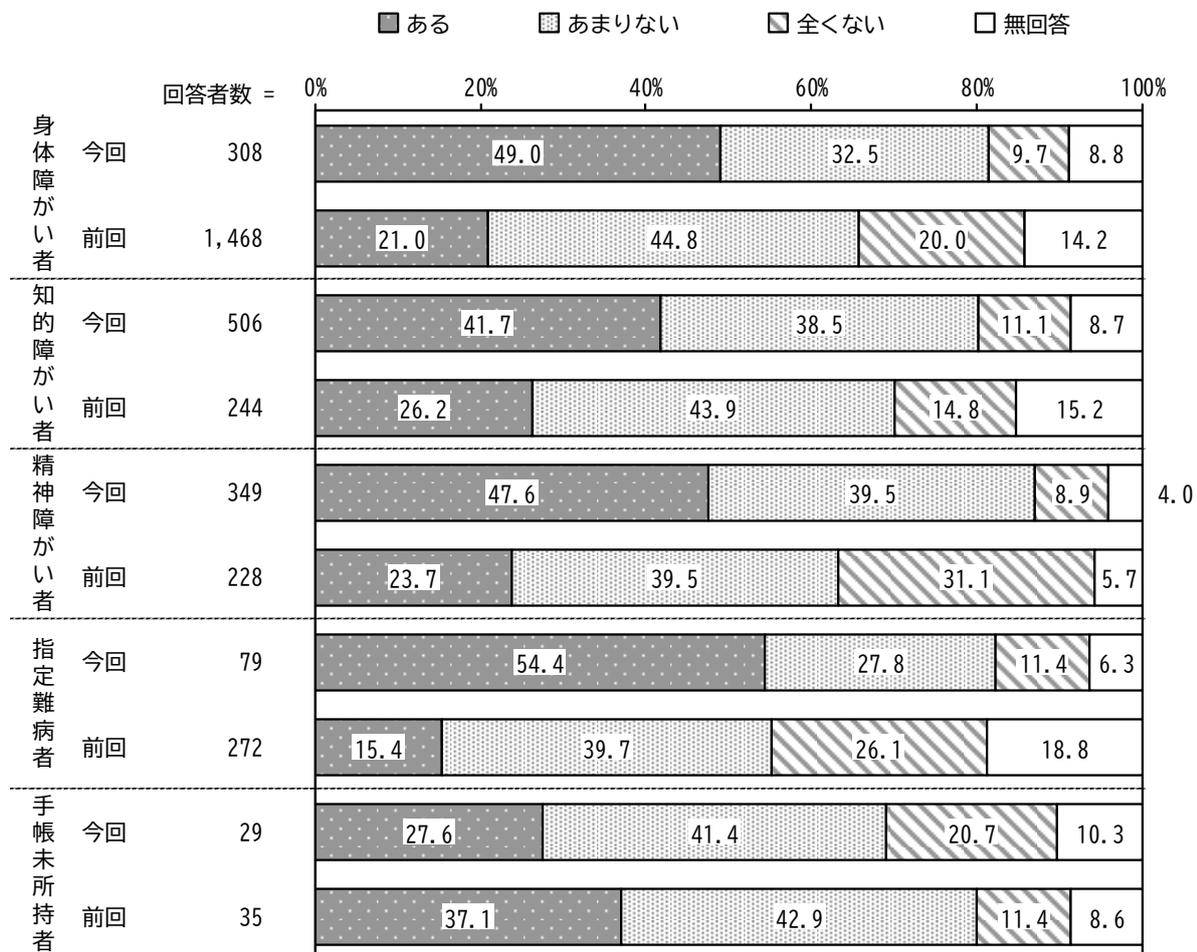
全体と比べて医療的ケア児で「ある」の割合が高くなっています。



4 障がいについて理解や配慮があり、よかったと感じたこと

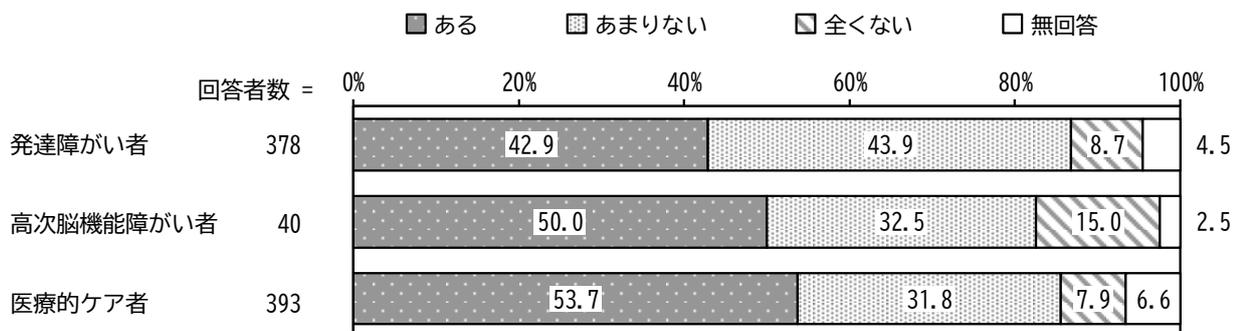
〔障がい者〕

前回調査と比較すると、手帳未所持を除くすべての障がいにおいて「ある」の割合が上昇しており、「全くない」が減少しています。障がいに対して差別や偏見があることも増加しましたが、周囲の協力や学習・業務上の配慮、コミュニケーション方法の工夫、医療・窓口対応での丁寧な支援が行われたことで、障がいへの理解と適切な配慮が一層進んだことが考えられます。



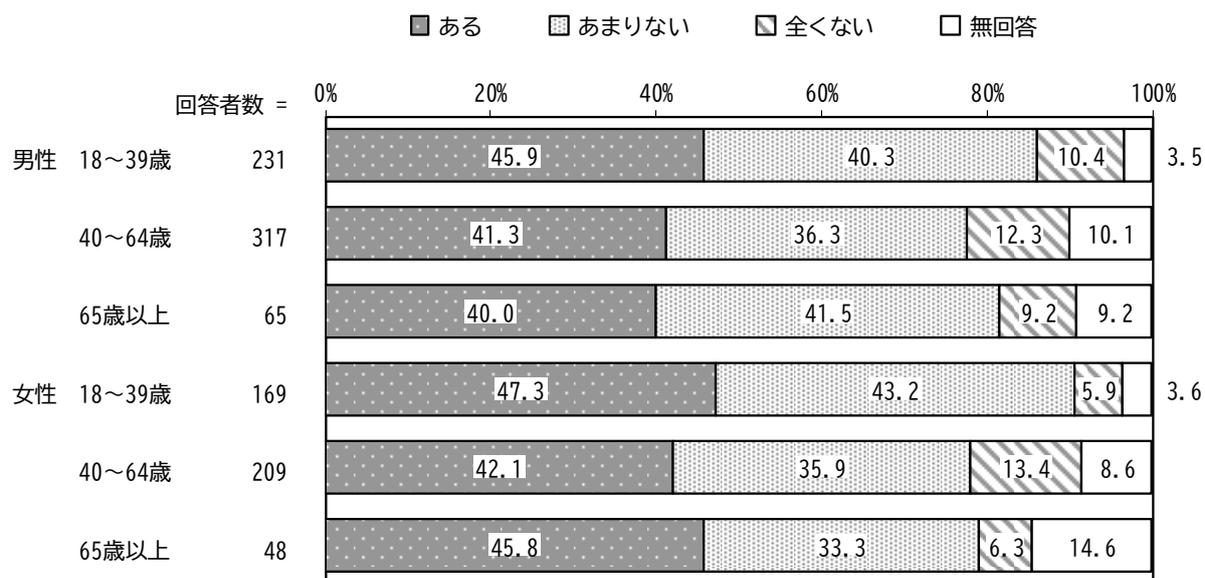
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

全体と比べて高次脳機能障害者と医療的ケア者で「ある」の割合が高くなっています。



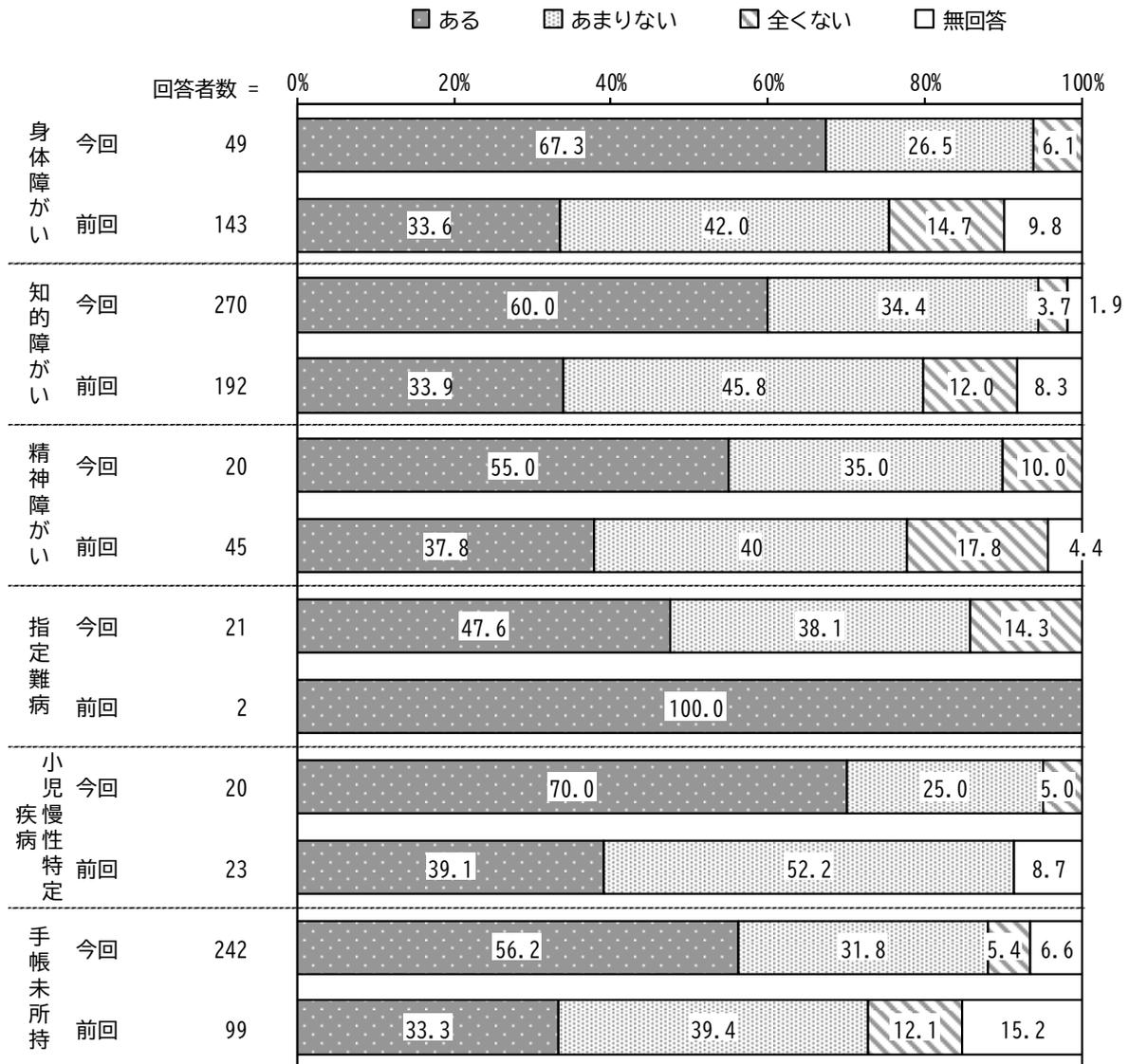
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 65 歳以上を除くすべての年齢で「あまりない」と「全くない」を合わせた“ない”の割合が約5割となっています。



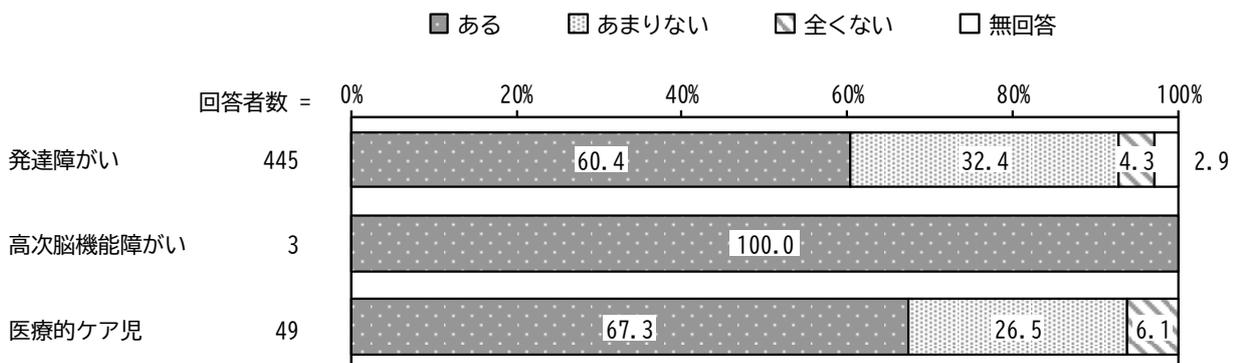
〔障がい児〕

前回調査と比較すると、指定難病以外で「ある」の割合が高くなっており、障がい者と同様の傾向がみられることから、障がいへの理解と適切な配慮が一層進んだことが考えられます。



【発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児の傾向】

全体と比べて発達障がい、医療的ケア児で「ある」の割合が高くなっています。



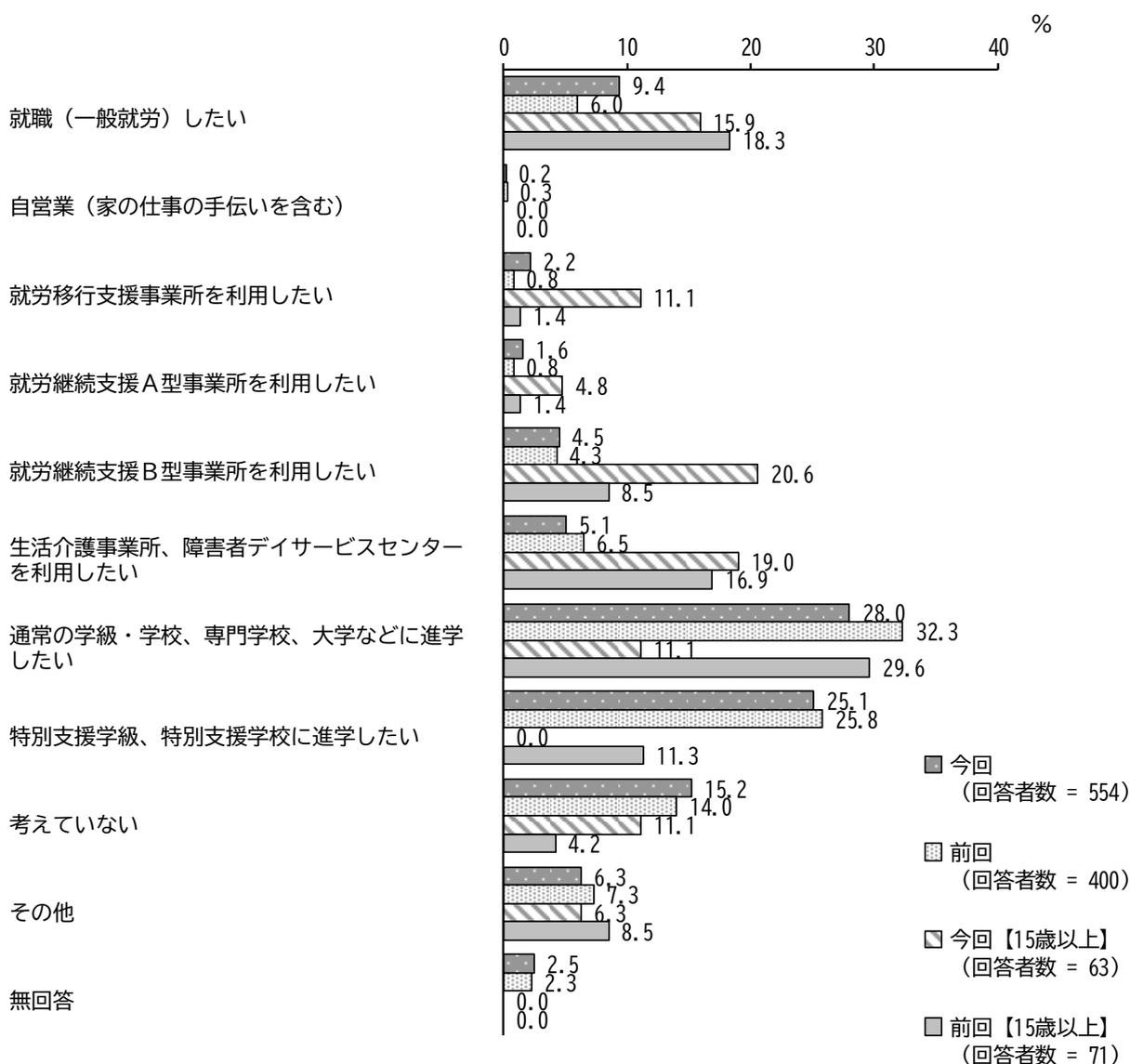
5 現在通っている学校などを卒業した後の進路

〔障がい児〕

前回調査と比較すると、大きな変化はないものの、「就職（一般就労）したい」の割合が上昇しており、「通常の学級・学校、専門学校、大学などに進学したい」「生活介護事業所、障害者デイサービスセンターを利用したい」が減少しています。

なお、15歳以上では「就労継続支援B型事業所を利用したい」の割合が20.6%と最も高く、次いで「生活介護事業所、障害者デイサービスセンターを利用したい」の割合が19.0%、「就職（一般就労）したい」の割合が15.9%となっており、「就労移行支援事業所を利用したい」や「就労継続支援B型事業所を利用したい」が上昇しています。

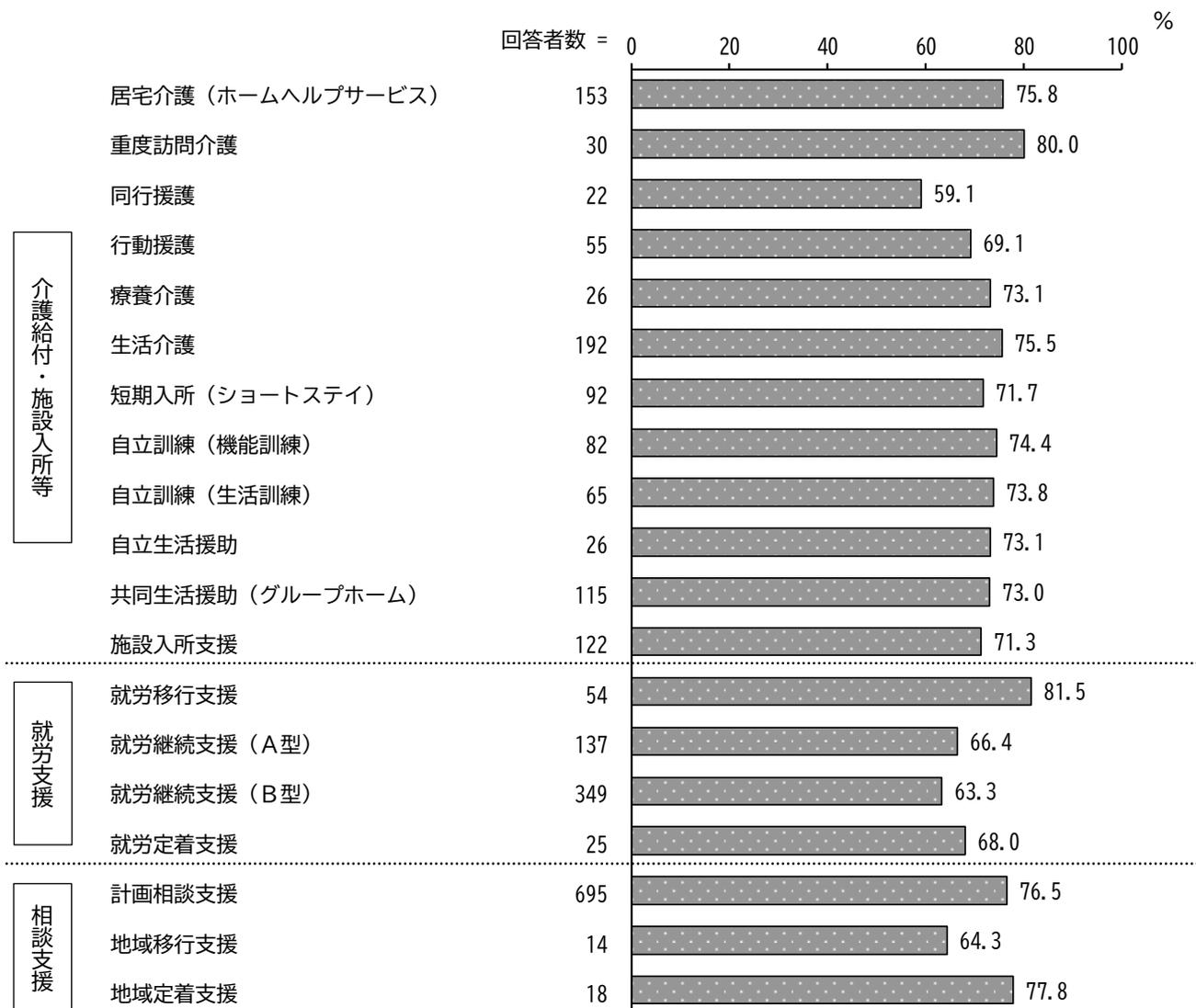
これらの結果から、一般就労への志向がある程度高まる一方で、年齢や本人の特性に応じて福祉的就労や通所サービスを現実的な進路として選択する傾向がみられます。



6 障害福祉サービスの満足度

〔障がい者〕

現在利用しているサービスの、サービス別の満足度をみると、「重度訪問介護」「就労移行支援」が約8割と最も高く、他のサービスについても概ね7割を超えています。一方、「同行援護」が最も低く、6割を下回っており、サービス間での差がみられることから、満足度が低いサービスの利用者ニーズを把握する必要があります。



現在利用しているサービスに満足しているか

【障がい種別】

現在利用しているサービスに満足しているかを障がい種別にみると、介護給付・施設入所等では、いずれの障がいも「満足している」が「不満がある」を上回っており、身体障がい、知的障がい、発達障がい、高次脳機能障がいで「満足している」の割合が7割を超えています。

また、就労支援、相談支援においても同様の傾向がみられ、就労支援では身体障がいが、相談支援では身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア者で「満足している」の割合が7割を超えています。

単位：％

介護給付・施設入所等	回答者数 (件)	満足している	不満がある	わからない	無回答
全 体	522	72.6	17.8	12.5	5.6
身体障がい者	197	76.1	21.8	9.1	3.6
視覚障がい者	27	63.0	33.3	14.8	3.7
聴覚等障がい者	4	100.0	25.0	0.0	0.0
言語等障がい者	5	80.0	20.0	20.0	0.0
肢体不自由者	136	77.9	21.3	8.1	2.9
内部障がい者	9	66.7	11.1	0.0	22.2
知的障がい者	302	71.9	15.6	14.9	5.6
精神障がい者	113	69.9	18.6	11.5	8.0
指定難病者	48	62.5	27.1	12.5	2.1
手帳未所持者	10	40.0	10.0	30.0	20.0
発達障がい者	175	72.0	17.1	13.7	5.1
高次脳機能障がい者	22	72.7	4.5	13.6	13.6
医療的ケア者	216	69.9	24.1	13.9	4.2

単位：％

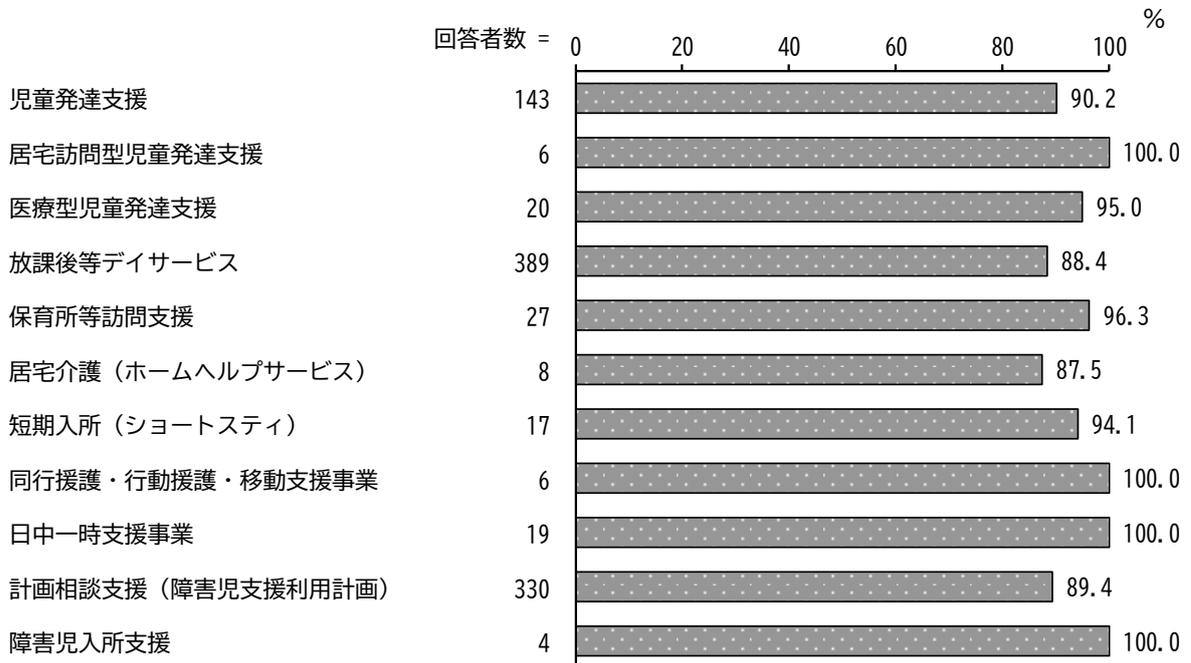
就労支援	回答者数 (件)	満足している	不満がある	わからない	無回答
全 体	528	65.3	21.8	10.0	6.1
身体障がい者	85	70.6	22.4	7.1	4.7
視覚障がい者	6	66.7	33.3	0.0	0.0
聴覚等障がい者	2	50.0	0.0	50.0	0.0
言語等障がい者	3	66.7	33.3	0.0	33.3
肢体不自由者	49	69.4	26.5	2.0	6.1
内部障がい者	12	83.3	16.7	8.3	0.0
知的障がい者	230	67.8	17.4	10.9	7.4
精神障がい者	229	63.3	25.3	9.2	6.1
指定難病者	34	67.6	29.4	2.9	0.0
手帳未所持者	16	56.3	25.0	18.8	0.0
発達障がい者	207	63.3	22.2	7.7	9.2
高次脳機能障がい者	18	61.1	27.8	16.7	5.6
医療的ケア者	190	66.3	22.6	10.0	4.7

単位：％

相談支援	回答者数 (件)	満足している	不満がある	わからない	無回答
全 体	702	76.5	10.3	13.8	1.4
身体障がい者	197	79.7	10.2	11.2	1.5
視覚障がい者	21	61.9	19.0	19.0	0.0
聴覚等障がい者	4	75.0	0.0	25.0	0.0
言語等障がい者	3	100.0	0.0	0.0	0.0
肢体不自由者	132	84.1	8.3	8.3	2.3
内部障がい者	13	76.9	7.7	15.4	0.0
知的障がい者	367	76.6	8.7	14.7	1.4
精神障がい者	223	75.3	12.1	13.9	1.3
指定難病者	45	68.9	15.6	13.3	2.2
手帳未所持者	17	58.8	11.8	29.4	0.0
発達障がい者	269	78.8	9.3	12.6	0.7
高次脳機能障がい者	24	79.2	8.3	12.5	4.2
医療的ケア者	268	74.6	12.3	13.4	2.2

【障がい児】

現在利用しているサービスの、サービス別の満足度をみると、すべてのサービスで満足度は8割を超えています。中でも、放課後等デイサービス、計画相談支援（障害児支援利用計画）など利用者数が多いサービスは他のサービスに比べ満足度が低い傾向がみられます。



※障害児入所支援は、県が支給決定を行うサービスとなります。

現在利用しているサービスに満足しているか

【障がい種別】

現在利用しているサービスに満足しているかを障がい種別にみると、いずれの障がいも「満足している」が「不満がある」を上回っており、指定難病を除くすべての障がいで「満足している」の割合が8割を超えています。「不満がある」については、指定難病、小児慢性特定疾病で他の障がいに比べ高く、約3割となっています。

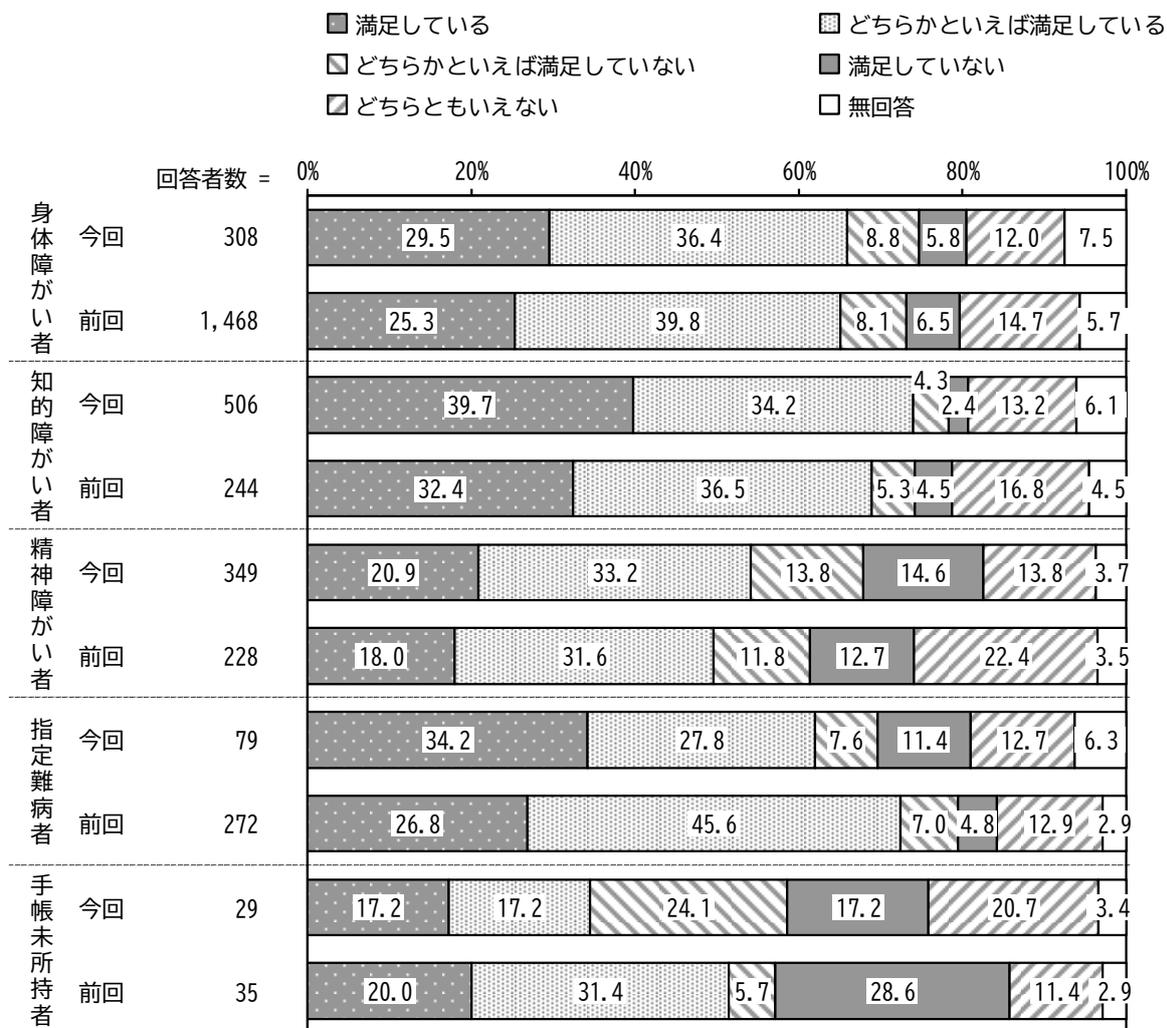
単位：%

	回答者数 (件)	満足している	不満がある	わからない	無回答
全 体	515	88.2	15.0	3.5	3.9
身体障がい	45	82.2	26.7	2.2	6.7
知的障がい	251	88.0	18.3	3.2	4.8
精神障がい	19	94.7	15.8	0.0	0.0
指定難病	17	76.5	29.4	5.9	5.9
小児慢性特定疾病	17	88.2	29.4	0.0	11.8
手帳未所持	229	90.0	10.5	3.1	2.2
発達障がい	413	88.6	15.0	3.9	3.6
高次脳機能障がい	3	66.7	33.3	0.0	0.0
医療的ケア児	46	82.6	17.4	8.7	2.2

7 現在の生活の満足度

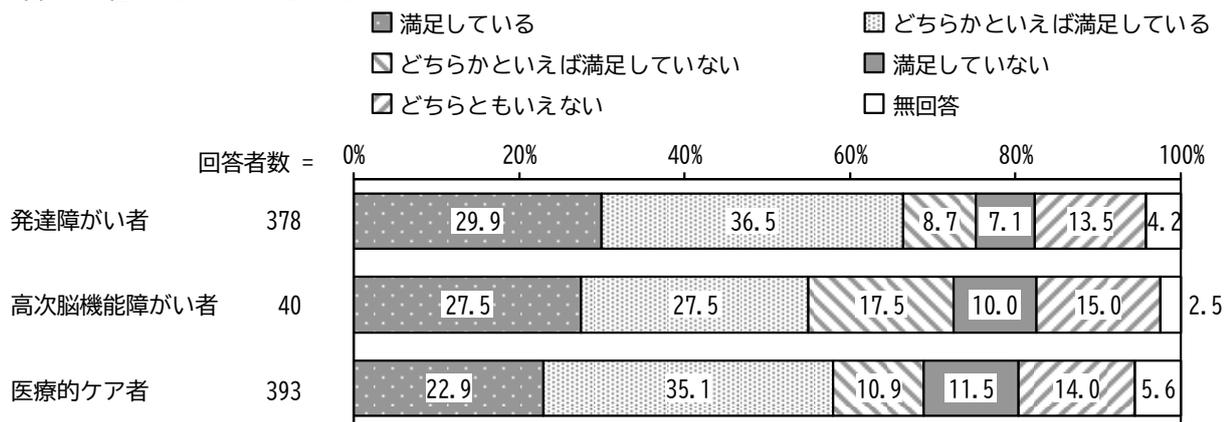
〔障がい者〕

前回調査と比較すると、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足”の割合が身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者で概ね増加し、「満足していない」「どちらかといえば満足していない」を合わせた“不満”の割合は指定難病者、手帳未所持者で増加しています。これらの生活満足度の向上には、福祉サービスの整備や障がいへの理解の周知など各種施策の充実が一定程度寄与していることが考えられます。



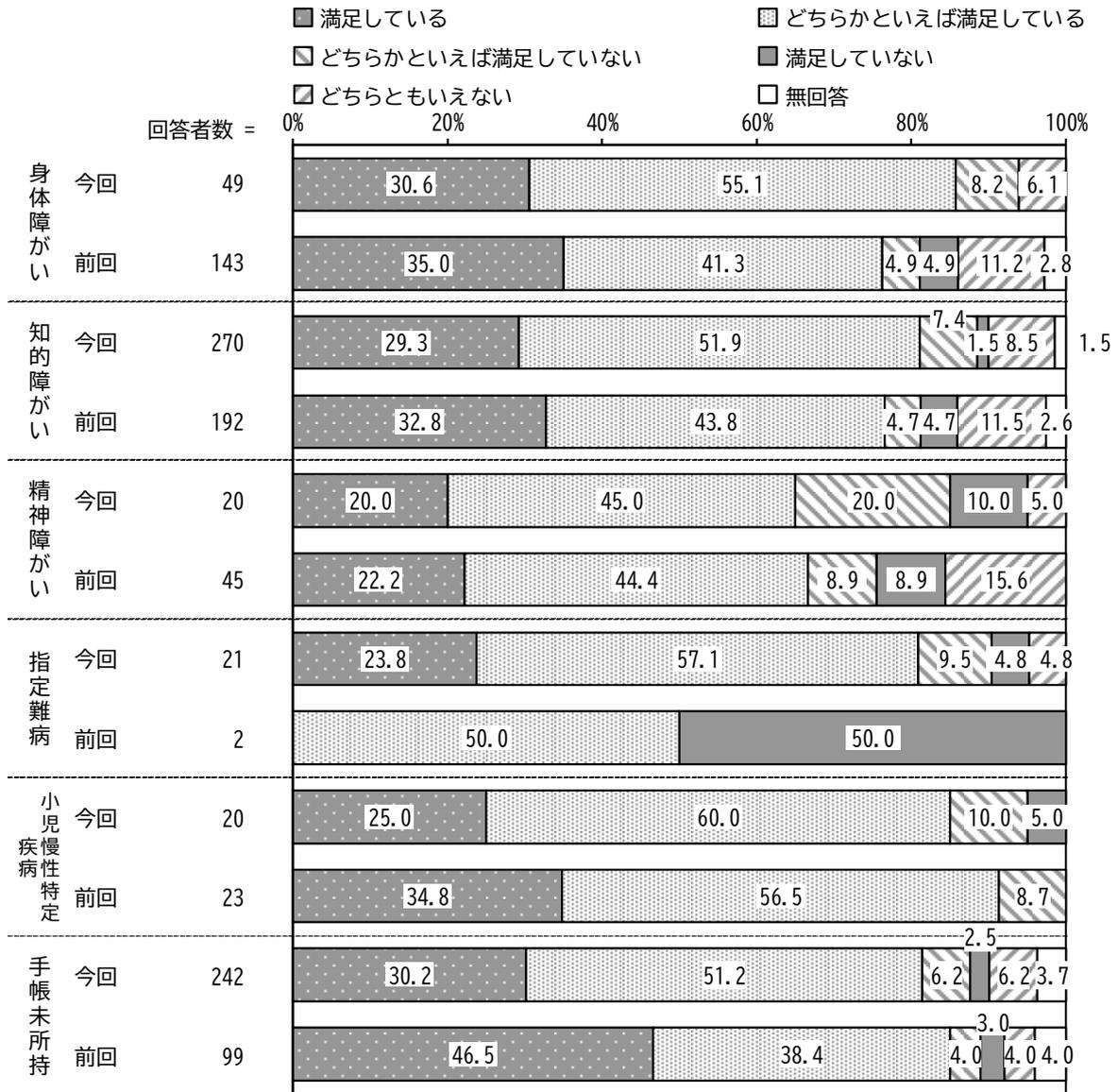
【発達障がい者、高次脳機能障がい者、医療的ケア者の傾向】

全体と比べて“満足”の割合が、発達障がい者ではほぼ同程度ですが、高次脳機能障がい者、医療的ケア者では低くなっています。



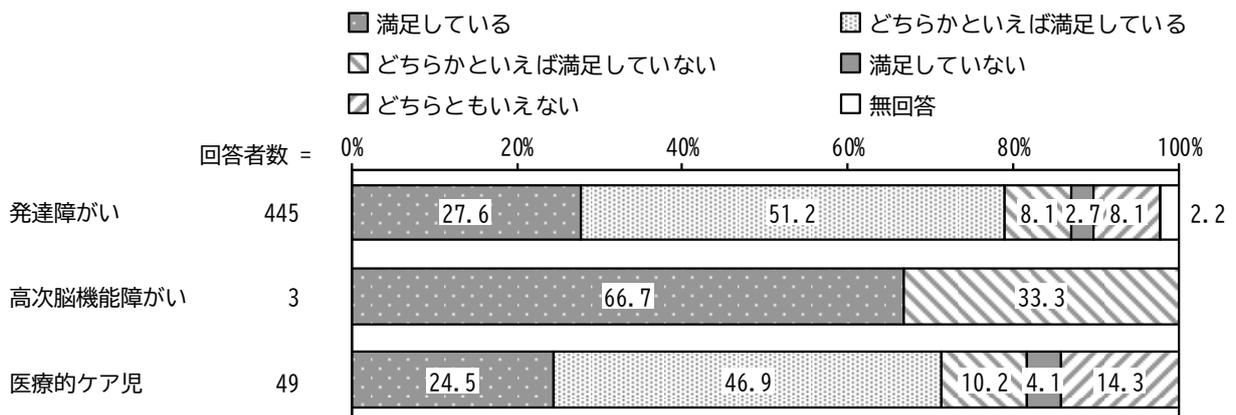
【障がい児】

前回調査と比較すると、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足”の割合が身体障がい、知的障がいが増加しており、障がい者と同様に福祉サービスの整備や障がいへの理解の周知など各種施策の充実が一定程度寄与していることが考えられます。



【発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児の傾向】

発達障がい、医療的ケア児で“満足”の割合が7割を超えています。



8 総括

本調査から、障がい者のある人において、必要な支援を受けながらも自立した生活を志向する傾向が強まっていることがうかがえます。

将来の住まいでは自宅での生活を望む人が最も多く、県調査と同様の傾向がみられます。しかし、自宅や高齢者施設を望む割合が減少し、グループホームや障害者入所施設の需要が高まっています。特に男性 18～39 歳、女性 18～39 歳で「障がい者のグループホーム」、男性 40～64 歳、女性 65 歳以上で「障がい者の入所施設」を望む割合が高くなっています。また、自宅生活を希望する者では、居宅介護や通所サービスなどを利用して暮らしたい人が増加しており、在宅サービスを組み合わせた支援体制の拡充が求められます。

また、学校卒業後の進路では、一般就労の志向がやや高まる一方で、15 歳以上で就労移行支援や就労継続支援の希望も高まっており、年齢や本人の特性に応じて福祉的就労や通所サービスを現実的な進路として選択する傾向が強まっています。

障害福祉サービス満足度は総じて高いものの、サービス間での差がみられることから、満足度が低いサービスの利用者ニーズを把握する必要があります。

生活の満足度は一部増加がみられるものの、高次脳機能障がいや医療的ケア者では相対的に低い面も見られ、様々な障がいの支援ニーズに対応していくことが求められます。

障がいの差別や偏見については、障がいに対して差別や偏見があると感じる人の割合が増加しましたが、同時に理解・配慮の経験がある人の割合も増えています。障がいのある人本人の差別や偏見の認識が高まっているとともに、周囲の人の理解・配慮の意識も高まっていることがうかがえ、理解促進を継続しながら、引き続き学校・職場や医療・行政窓口などにおける合理的配慮を推進していくことが求められます。

IV 調査票

1 障がい者 アンケートへのご協力へのお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力いただき、心より感謝申し上げます。
岐阜市では、障がいのある方々の生活の向上をめざして、令和8年度に「岐阜市第8期障害福祉計画」を作成します。この調査票は、障害者総合支援法に定める障害福祉サービスまたは地域生活支援サービスの支給決定を受けている18歳以上の方のうちから無作為に抽出し、お送りしました。

皆様が安心して暮らせる岐阜市にするため、お手数をおかけしますが、ご協力をお願い申し上げます。

なお、この調査は、回答者が特定されないよう集計し、調査の目的以外には利用いたしません。

調査結果については、岐阜市のホームページなどで公表します。

令和7年11月

岐阜市長 柴橋 正直

<ご回答にあたって>

- 令和7年11月1日時点の内容で記入してください。
- 何らかの事情で、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、代理の方がご本人の意思を尊重して代わりに記入してください。
- 質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが選択肢の中の「その他」にあてはまる場合は、()内に具体的に記入してください。
- 答えたくない質問は、無回答のまま、次の質問に進んでください。
- 記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月21日(金)までに、郵便ポストに投函(切手不要)してください。

・アンケートについてのお問い合わせ

岐阜市福祉部福祉事務所障がい福祉課 担当 泉谷、高瀬

電話：214-2138 (直通) ファックス：265-7613

メールアドレス：fj-shougai@city.gifu.gifu.jp

※この調査は、岐阜市が株式会社名豊に委託して実施しています。

問1 このアンケートにご記入いただくのはどなたですか。(○は1つ)

- 1 本人 2 家族 3 その他 ()

※ご本人以外の方が答えられる場合の問2以下は、ご本人への問としてお答えください。

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。

満 歳

問3 あなたの性別は。(○は1つ)

- 1 男性 2 女性 3 回答しない

問4 あなたは今、だれと暮らしていますか。(○はいくつでも)

- 1 配偶者 2 父母・義父母 3 子ども 4 子どもの配偶者 5 兄弟姉妹 6 祖父母 7 孫 8 親戚 9 その他 ()

問5 障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つ)

- 1 受けている 2 受けていない 3 わからない

問6 あなたは、次のうちどの手帳などを持っていますか。(○はいくつでも)

- 1 身体障害者手帳 1級 9 療育手帳 A2
2 身体障害者手帳 2級 10 療育手帳 B1
3 身体障害者手帳 3級 11 療育手帳 B2
4 身体障害者手帳 4級 12 精神障害者保健福祉手帳 1級
5 身体障害者手帳 5級 13 精神障害者保健福祉手帳 2級
6 身体障害者手帳 6級 14 精神障害者保健福祉手帳 3級
7 療育手帳 A 15 特定医療費 (指定難病) 受給者証
8 療育手帳 A1 16 持っていない

問10-2 問10で「1 ある」と答えた方におたずねします。現在、定期的に医療機関

で治療などを受けていますか。(○はいくつでも)

- 1 特に治療は受けていない
- 2 診察・薬の処方
- 3 カウンセリング(心理職などによるものを含む)
- 4 専門職(言語聴覚士・作業療法士など)による各種訓練
- 5 専門職(ソーシャルワーカーなど)による各種相談
- 6 障害者手帳や年金などの受給申請に必要な書類(診断書など)の発行を受けるために通っている
- 7 その他()

問11 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

問12 あなたは現在の医療的ケアを受けていますか。(○は1つ)

- 1 受けている
- 2 受けていない

問13 あなたの日常生活上の支援および支援者についておたずねします。

問13-1 日常生活で支援を必要とすることがありますか。(○は1つ)

- 1 支援を必要とすることがある → 問13-2へ
- 2 支援を必要とすることはない → 問14へ

問13-2 主に支援してくれる方は、次のうちどなたですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|--------|---------------|
| 1 配偶者 | 5 兄弟姉妹 | 9 ヘルパー |
| 2 父母・義父母 | 6 祖父母 | 10 いない → 問14へ |
| 3 子ども | 7 孫 | 11 その他() |
| 4 子どもの配偶者 | 8 親戚 | |

問13-3 主に支援してくれる方の年齢は。(〇は1つ)

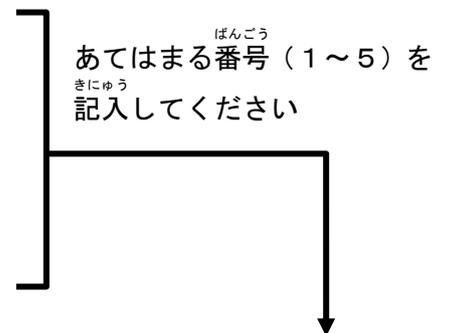
- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|---|-------|
| 1 | 10歳代 | 3 | 30歳代 | 5 | 50歳代 | 7 | 70歳代 |
| 2 | 20歳代 | 4 | 40歳代 | 6 | 60歳代 | 8 | 80歳以上 |

問13-4 主に支援してくれる方が高齢、病気などで、将来支援してもらえなくなった場合、どうしたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 家族の中の他の人に支援されたい
- 2 ヘルパーなどの支援により、自宅で暮らしたい
- 3 グループホームで暮らしたい
- 4 施設に入所したい
- 5 その他 ()

問14 次の(1)～(12)の障害福祉サービスのすべての項目について、1～5のあてはまる番号を右欄に記入してください。

- 1 利用している
- 2 今は利用していないが、利用したことはある
- 3 利用したことはないが、今後3年以内に利用したい
- 4 利用したことはなく、今後も利用しない
- 5 わからない



(1) 自宅で入浴、排せつ、食事などの身体介護と、調理、洗濯、そうじなどの家事援助、通院などの支援を受ける 居宅介護 (ホームヘルプサービス)	
(2) 重度の障がいのため常に介護を必要とする人が、自宅で入浴、排せつ、食事の介護、外出の際の移動支援、入院時の支援などを総合的に受ける 重度訪問介護	
(3) 視覚障がいのため移動に著しい困難がある人が、移動の援護、排せつ、食事の介護などの援助を受ける 同行援護	

(4) 自己判断能力が制限されている人が行動するとき、危険を回避するために必要な支援や外出支援を受ける 行動援護	
(5) 医療と常時介護を必要とする人が、病院で機能訓練、療養上の管理、看護、介護および日常生活の世話を受ける 療養介護	
(6) 常に介護を必要とする人が施設において、昼間に入浴、排せつ、食事の介護などが受けられ、創作的活動や生産活動ができる 生活介護	
(7) 自宅で介護する人が病気の場合などに、施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事などの介護を受ける 短期入所 （ショートステイ）	
(8) 自立した日常生活または社会生活ができるよう、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を受ける 自立訓練 （機能訓練）	
(9) 障がいのある人が、地域生活をする上で必要な生活機能の維持・向上などのための訓練を受ける 自立訓練 （生活訓練）	
(10) 施設入所やグループホームを利用していた人達がひとり暮らしをする場合に、定期的な巡回訪問や随時の対応により、円滑な地域生活に向けた相談・助言などを受ける 自立生活援助	
(11) 障がいのある人が地域で共同生活を行う住居で、日常生活上の相談・援助を受ける 共同生活援助 （グループホーム）	
(12) 障害者支援施設に入所して受ける 施設入所支援	

問14-1 問14で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。現在利用しているサービスに満足されていますか。その利用サービス名を問14の番号（(1)～(12)）で（ ）内に○をつけてください。

- 1 満足している（番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12）
- 2 不満がある（番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12）
- 3 わからない

問14-2 問14-1で「2 不満がある」と答えた方の不満の内容は、どのようなこと
でしょうか。(○はいくつでも) また、その利用サービス名を問14の番号((1)
~(12))で()内に○をつけてください。

- 1 希望する日時に利用できない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)
- 2 サービス量(日数・時間数)が少ない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)
- 3 事業所が少ないので選択できない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)
- 4 事業所や職員の対応が悪い
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)
- 5 利用者負担が重い
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)
- 6 その他()
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12)

問14-3 問14で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。行政の事業者
への指導は十分であると思えますか。(○は1つ)

- 1 十分である
- 2 不十分である
- 3 どちらでもない

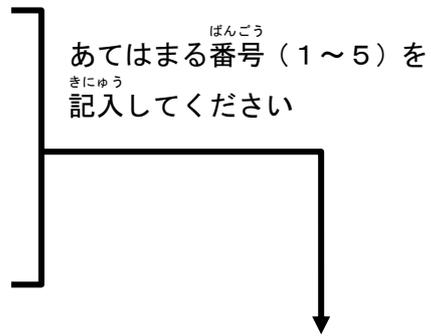
問14-4 問14で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。行政の事業者
への指導をよりよくするためにどの様にしたらよいと思えますか。(○は1つ)

- 1 事業者の数を制限して、行政の事業者への指導を徹底する
- 2 事業者への指導にあたる人数などの強化
- 3 わからない

問15 次の(1)～(4)の障害福祉サービスのすべての項目について、1～5のあてはまる

番号を右欄に記入してください。

- 1 利用している
- 2 今は利用していないが、利用したことはある
- 3 利用したことはないが、今後3年以内に利用したい
- 4 利用したことはなく、今後も利用しない
- 5 わからない



<p>(1) 一般企業などへの就職を希望する人が、一定期間、就労に必要な知識および能力の向上のために必要な訓練を受ける就労移行支援</p>	
<p>(2) 一般企業などでの就労が困難な人が、雇用契約に基づき働く場を提供されるとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を受ける就労継続支援(A型)</p>	
<p>(3) 一般企業などでの就労が困難な人が、働く場を提供されるとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を受ける就労継続支援(B型)</p>	
<p>(4) 就労移行支援などのサービスを利用して一般就労した人が就業に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整などの支援を受ける就労定着支援</p>	

問15-1 問15で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。現在利用しているサービスに満足されていますか。(○は1つ) その利用サービス名を問15の番号((1)~(4))で()内に○をつけてください。

- 1 満足している (番号 1・2・3・4)
- 2 不満がある (番号 1・2・3・4)
- 3 わからない

問15-2 問15-1で「2 不満がある」と答えた方の不満の内容は、どのようなことでしょうか。(○はいくつでも) その利用サービス名を問15の番号((1)~(4))で()内に○をつけてください。

- 1 希望する日時に利用できない (番号 1・2・3・4)
- 2 サービス量(日数・時間数)が少ない (番号 1・2・3・4)
- 3 事業所が少ないので選択できない (番号 1・2・3・4)
- 4 賃金が少ない (番号 1・2・3・4)
- 5 事業所や職員の対応が悪い (番号 1・2・3・4)
- 6 利用者負担が重い (番号 1・2・3・4)
- 7 その他() (番号 1・2・3・4)

問16 次の(1)～(3)の相談支援のすべての項目について、1～5のあてはまる番号を右欄に記入してください。

- 1 利用している
- 2 今は利用していないが、利用したことはある
- 3 利用したことはないが、今後3年以内に利用したい
- 4 利用したことはなく、今後も利用しない
- 5 わからない

あてはまる番号(1～5)を記入してください

(1) 障害福祉サービス利用者に対するサービスなど利用計画の作成とサービスなどの利用状況の検証を行う計画相談支援	
(2) 施設に入所している人や入院している精神に障がいのある人などの地域生活への移行を支援する地域移行支援	
(3) 自宅でひとり暮らしをしている障がいのある人などが夜間も含む緊急時における連絡、相談などの支援を受ける地域定着支援	

問16-1 問16で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。現在利用している相談支援に満足されていますか。(○は1つ) その利用サービス名を問16の番号((1)～(3))で()内に○をつけてください。

- 1 満足している (番号 1・2・3)
- 2 不満がある (番号 1・2・3)
- 3 わからない

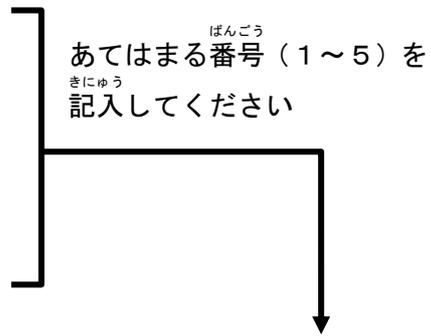
問16-2 問16-1で「2 不満がある」と答えた方の不満の内容は、どのようなことでしょうか。(○はいくつでも) その利用サービス名を問16の番号((1)～(3))で()内に○をつけてください。

- 1 相談回数が少ない (番号 1・2・3)
- 2 サービス量(日数・時間数)が少ない (番号 1・2・3)
- 3 事業所が少ないので選択できない (番号 1・2・3)
- 4 事業所や職員の対応が悪い (番号 1・2・3)
- 5 その他() (番号 1・2・3)

問17 次の(1)～(4)のサービス(地域生活支援事業)のすべての項目について、1～5

のあてはまる番号を右欄に記入してください。

- 1 利用している
- 2 今は利用していないが、利用したことはある
- 3 利用したことはないが、今後3年以内に利用したい
- 4 利用したことはなく、今後もしない
- 5 わからない



(1) 屋外での移動が困難な障がいのある人が、外出の支援を受ける 移動支援事業	
(2) 創作的活動、生産活動の提供や社会交流の促進を受ける地域活動支援 センター事業(地域活動支援センター、障害者デイサービス)	
(3) 施設に通所することが困難な重度障がいのある人が、入浴車による入浴 サービスを受ける訪問入浴サービス事業	
(4) 障がいのある人の日中における活動の場を一時的に提供する 日中一時支援事業	

問17-1 問17で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。現在利用している地域生活支援事業によるサービスに満足されていますか。その利用サービス名を問17の番号((1)～(4))で()内に○をつけてください。

- 1 満足している (番号 1・2・3・4)
- 2 不満がある (番号 1・2・3・4)
- 3 わからない

問17-2 問17-1で「2 不満がある」と答えた方の不満の内容は、どのようなこと
 でしょうか。(〇はいくつでも) その利用サービス名を問17の番号((1)~(4))
 で()内に〇をつけてください。

- | | | |
|---|-------------------|--------------|
| 1 | 希望する日時に利用できない | (番号 1・2・3・4) |
| 2 | サービス量(日数・時間数)が少ない | (番号 1・2・3・4) |
| 3 | 事業所が少ないので選択できない | (番号 1・2・3・4) |
| 4 | 賃金が少ない | (番号 1・2・3・4) |
| 5 | 事業所や職員の対応が悪い | (番号 1・2・3・4) |
| 6 | 利用者負担が重い | (番号 1・2・3・4) |
| 7 | その他() | (番号 1・2・3・4) |

問18 住まいは次のうちどれですか。入院中の場合は、入院直前または退院時のことと
 してお答えください。(〇は1つ)

- 1 持ち家(マンションを含む)
- 2 借家(賃貸マンションを含む)・アパート
- 3 市営・県営住宅
- 4 障がい者のグループホーム
- 5 障がい者の入所施設
- 6 高齢者向けの入居・入所施設
- 7 その他()

問19 図書館を利用したことがありますか。(〇は1つ)

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはないが、今後利用したい
- 3 利用したこともなく、今後も利用するつもりがない

問20 中央図書館に障がい者支援資料のコーナーがあることを知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っていて利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問21 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方におうかがいします。住宅用火災警報器の購入から取付けまでを代行する住宅防火対策支援を利用したことがありますか。(○は1つ)

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはないが、今後利用したい
- 3 利用したこともなく、今後も利用するつもりがない
- 4 わからない

問22 問21で「3 利用したこともなく、今後も利用するつもりがない」と答えた方におうかがいします。利用しないのはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 負担金額が高い
- 2 既に設置済み
- 3 自分または家族などで購入・取付けができる

問23 これからの生活のご希望についておたずねします。

問23-1 あなたは、これからの生活をどこで送りたいですか。(○は1つ)

- 1 自宅(持ち家、借家、公営住宅など)
- 2 障がい者のグループホーム
- 3 障がい者の入所施設
- 4 高齢者向けの入居・入所施設
- 5 その他 ()
- 6 わからない

問23-2 問23-1で「1 自宅」と答えた方におたずねします。これからの生活をど

のように送りたいですか。(○は1つ)

- 1 だれの支援も受けなくて暮らしていきたい
- 2 家族の支援で暮らしたい
- 3 居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい
- 4 その他（ ）

問24 あなたは、現在の生活についてどのように感じていますか。(○は1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば満足していない
- 4 満足していない
- 5 どちらともいえない

問25 平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）を知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 法律の名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
- 3 知らない

問26 あなたが文化芸術活動に参加するためには、どのようなことが必要だと思いませんか。(○はいくつでも)

- 1 施設などのバリアフリー対応 (障害のある方の利用に配慮した設備など)
- 2 道路や駅などのバリアフリー対応 (段差解消など)
- 3 相談や情報提供
- 4 鑑賞・体験する機会の提供
- 5 活動を行う場所の確保
- 6 職員などの理解・協力
- 7 外出時の介助者の支援
- 8 金銭的な負担の軽減 (交通費の支援など)
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問27 あなたは、日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を感じることはありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

問27-1 問27で「1 ある」と答えた方におたずねします。

どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 学校・仕事場 | 5 病院などの医療機関 |
| 2 仕事を探すとき | 6 住んでいる地域 |
| 3 外出中 | 7 その他 () |
| 4 余暇を楽しむとき | |

問28 日常生活において、あなたの障がいについて理解や配慮があり、よかったと感じたことはありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

問28-1 問28で「1 ある」と答えた方におたずねします。

どのようなことをよかったと感じましたか。(○はいくつでも)

- 1 移動のサポート (エレベーター利用、誘導など)
- 2 分かりやすい情報提供 (手話通訳、要約筆記、字幕表示、読み上げソフトなど)
- 3 話す・聞く際の工夫 (ゆっくり話す、筆談、分かりやすい言葉の使用など)
- 4 学習や仕事の進め方の配慮 (課題の提出方法変更、柔軟な勤務形態など)
- 5 医療や窓口対応での配慮 (別室での待機、説明を丁寧にするなど)
- 6 周囲の人の理解や協力 (困ったときに声をかけてもらえたなど)
- 7 プライバシーへの配慮 (障がいの内容を本人の同意なく伝えないなど)
- 8 利用しやすい設備 (バリアフリーなど)
- 9 その他 ()

ご意見・ご要望がありましたならば、ご記入ください。

※ご協力ありがとうございました。

記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月21日(金)までに、郵便ポストに投函(切手不要)してください。

2 障がい児 アンケートへのご協力をお願い

いつも、市役所の仕事にご協力いただき、ありがとうございます。

岐阜市は、障がいのある児童たちのためのいろいろなサービスを充実することをめざして、令和8年度に「岐阜市第4期障害児福祉計画」をつくりまします。この調査票は、市内にお住まいの障害児通所支援などを利用されている18歳未満の方のうちから無作為に抽出し、お送りしました。

みなさまが安心して暮らせる岐阜市にするため、お手数をおかけしますが、ご協力をお願い申し上げます。

なお、この調査は、どなたが回答されたかわからないように集計し、調査の目的以外には利用いたしません。

調査結果については、岐阜市のホームページなどで公表します。

令和7年11月

岐阜市長 柴橋 正直

<ご回答にあたって>

- ・令和7年11月1日時点の内容で記入してください。
- ・何らかの事情で、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、代理の方がご本人の意思を尊重して代わりに記入してください。
- ・質問に選択肢があるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが選択肢の中の「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に記入してください。
- ・答えたくない質問は、無回答のまま、次の質問に進んでください。
- ・記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**11月21日(金)**までに、郵便ポストに投函(切手不要)してください。

・アンケートについてのお問い合わせ

岐阜市福祉部福祉事務所障がい福祉課 担当 泉谷、高瀬

電話：214-2138 (直通) ファックス：265-7613

メールアドレス：fj-shougai@city.gifu.gifu.jp

※この調査は、岐阜市が株式会社名豊に委託して実施しています。

問5 このアンケートにご記入いただくのはどなたですか。(○は1つ)

- 1 本人 2 家族 3 その他 ()

※ご本人以外の方が答えられる場合の間2以下は、ご本人への間としてお答えください。

問6 あなたは、次のどれに該当しますか。(○は1つ)

- 1 就学前 3 中学生
2 小学生 4 高校生・中学校卒業

問7 あなたは、男ですか、女ですか。(○は1つ)

- 1 男 2 女 3 回答しない

問4 あなたは今、だれと暮らしていますか。(○はいくつでも)

- 1 おとうさん
2 おかあさん
3 おじいさん
4 おばあさん
5 きょうだい
6 親戚の人
7 その他 ()

問5 あなたは、次のうちどの手帳などを持っていますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|----|-----------------|
| 1 | 身体障害者手帳 1級 | 9 | 療育手帳 B1 |
| 2 | 身体障害者手帳 2級 | 10 | 療育手帳 B2 |
| 3 | 身体障害者手帳 3級 | 11 | 精神障害者保健福祉手帳 1級 |
| 4 | 身体障害者手帳 4級 | 12 | 精神障害者保健福祉手帳 2級 |
| 5 | 身体障害者手帳 5級 | 13 | 精神障害者保健福祉手帳 3級 |
| 6 | 身体障害者手帳 6級 | 14 | 特定医療費(指定難病)受給者証 |
| 7 | 療育手帳 A1 | 15 | 小児慢性特定疾病医療受給者証 |
| 8 | 療育手帳 A2 | 16 | 持っていない |

問6 身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。あなたの障がいは、どのような

障がいですか。身体障害者手帳の内容からお答えください。障がいが重複している

場合は、より不自由を感じている方に○をつけてください。(○は1つ)

- 1 視覚障がい
- 2 聴覚障がい、平衡機能障がい
- 3 音声・言語・そしゃく機能障がい
- 4 肢体不自由(主に手)
- 5 肢体不自由(主に足・腰)
- 6 内部障がい(1～5以外)

問7 あなたは、福祉サービス受給者証を持っていますか。(○は1つ)

- 1 持っている
- 2 持っていない

問8 あなたは難病(指定難病)の認定を受けていますか。(○は1つ)

- 1 受けている
- 2 受けていない

問9 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

問9-1 問9で「1 ある」と答えた方におたずねします。どのような診断を受けていますか。(○は1つ)

- 1 自閉スペクトラム症 (自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害)
- 2 注意欠如・多動症 (注意欠陥・多動性障害、ADHD)
- 3 学習障害 (LD)
- 4 その他 ()

問9-2 問9で「1 ある」と答えた方におたずねします。現在、定期的に医療機関で治療を受けていますか。(○はいくつでも)

- 1 特に治療を受けていない
- 2 診察・薬の処方
- 3 カウンセリング(心理職などによるものを含む)
- 4 専門職 (言語聴覚士・作業療法士など) による各種訓練
- 5 専門職 (ソーシャルワーカーなど) による各種相談
- 6 障害者手帳や年金などの受給申請に必要な書類 (診断書など) の発行を受けるために通っている
- 7 その他 ()

問10 あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。(○は1つ)

- 1 受けている
- 2 受けていない

問10-1 問10で「1 受けている」と答えた方におたずねします。あなたは、現在お口の中で気になることはありませんか。(○はいくつでも)

- 1 特にない
- 2 痛い
- 3 むし歯になっている
- 4 歯がグラグラする、抜けている
- 5 歯ぐきが腫れている
- 6 歯ぐきから血がでる
- 7 その他 ()

問10-2 あなたは、かかりつけの^{しかいじん}歯科医院がありますか。(○は1つ)

- 1 ある (^{しかいじん}歯科医院に行っている)
- 2 ある (^{ほうもんしかしんりょう}訪問歯科診療を受けている)
- 3 ない

問11 あなたは^{こうじのうきのうしやうがい}高次脳機能障害として^{しんだん}診断されたことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない

問12 あなたは^{げんざいいりやうてき}現在医療的ケアを^う受けていますか。(○は1つ)

- 1 ^う受けている
- 2 ^う受けていない

問13 あなたの^す住まいは^{つぎ}次のうちどれですか。(○は1つ)

- 1 ^も持ち家 (^{いえ}マンションを^{ふく}含む)
- 2 ^{しゃくや}借家 (^{ちんたい}賃貸マンションを^{ふく}含む)・アパート
- 3 ^{しえい}市営・^{けんえいじゆうたく}県営住宅
- 4 ^{にゆうしよしせつ}入所施設
- 5 その他 ()

問14 これからの^{せいかつ}生活の^{きぼう}ご希望についておたずねします。

問14-1 あなたは、^{がっこうそつぎやうご}学校卒業後の^{せいかつ}生活を^{おく}どこで送りたいですか。(○は1つ)

- 1 ^{じたく}自宅(^も持ち家、^{いえ}借家、^{しゃくや}公営住宅など)
- 2 グループホーム
- 3 ^{にゆうしよしせつ}入所施設
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問14-2 問14-1で「1 自宅」と答えた方におたずねします。これからの生活を

どのように送りたいですか。(○は1つ)

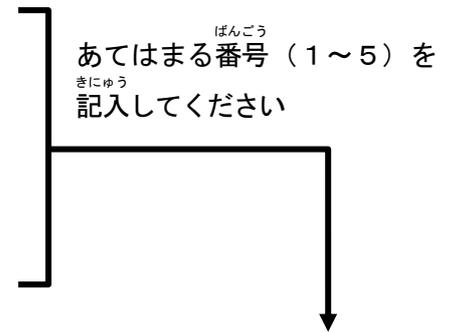
- 1 だれの支援も受けなくて暮らしていきたい
- 2 家族の支援で暮らしたい
- 3 居宅介護（ホームヘルプ）や通所サービスなどを利用して暮らしたい
- 4 その他（ ）

問14-3 現在通っている学校などを卒業したあとの進路をどのように考えていますか。(○は1つ)

- 1 就職（一般就労）したい
- 2 自営業（家の仕事の手伝いを含む）
- 3 就労移行支援事業所を利用したい
- 4 就労継続支援A型事業所を利用したい
- 5 就労継続支援B型事業所を利用したい
- 6 生活介護事業所、障害者デイサービスセンターを利用したい
- 7 通常の学級・学校、専門学校、大学などに進学したい
- 8 特別支援学級、特別支援学校に進学したい
- 9 考えていない
- 10 その他（ ）

問15 次の(1)～(11)のサービスのすべての項目について、1～5のあてはまる番号を右欄に記入してください。

- 1 利用している
- 2 今は利用していないが、利用したことはある
- 3 利用したことはないが、今後3年以内に利用したい
- 4 利用したことはなく、今後もしも利用しない
- 5 わからない



(1) 就学前の障がいのある児童やその家族が、通所により、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを受ける児童発達支援	
(2) 外出することが困難な障がいのある児童の家を訪問し、(1)の児童発達支援を受ける居宅訪問型児童発達支援	
(3) (1)の児童発達支援および治療を受ける医療型児童発達支援	
(4) 放課後や夏休みなどの長期休暇中に、障がいのある児童が過ごす放課後等デイサービス	
(5) 保育所、幼稚園、認定こども園、小学校、特別支援学校などに通うまたは通う予定の障がいのある児童が、他の児童との集団生活への適応のための専門的支援を受ける保育所等訪問支援	
(6) 自宅で入浴、排せつ、食事などの身体介護と、調理、洗濯、そうじなどの家事援助、通院などの支援を受ける居宅介護(ホームヘルプサービス)	
(7) 自宅で介護する人が病気の場合などに、施設に短いあいだ入所し、入浴、トイレ、食事などの介護を受ける短期入所(ショートステイ)	
(8) 外出することが困難な障がいのある人が、移動の援助などを受ける同行援護・行動援護・移動支援事業	
(9) 障がいのある人の日中における活動の場を一時的に提供する日中一時支援事業	
(10) 障がいのある児童の総合的な支援のための計画を作成する計画相談支援(障害児支援利用計画)	
(11) 障がい児入所施設に入所して受ける障害児入所支援	

問15-1 問15で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。現在利用しているサービスに満足されていますか。その利用サービス名を問15の番号((1)~(11))で()内に○をつけてください。

- 1 満足している (番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 2 不満がある (番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 3 わからない

問15-2 問15-1で「2 不満がある」と答えた方の不満の内容は、どのようなことでしょうか。(○はいくつでも) その利用サービス名を問15の番号((1)~(11))で()内に○をつけてください。

- 1 希望する日時に利用できない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 2 サービス量(日数・時間数)が少ない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 3 事業所が少ないので選択できない
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 4 事業所や職員の対応が悪い
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 5 利用者負担が重い
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)
- 6 その他()
(番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11)

問15-3 問15で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。行政の事業者への指導は十分であると思いますか。(○は1つ)

- 1 十分である
- 2 不十分である
- 3 どちらでもない

問15-4 問15で「1 利用している」と答えた方におうかがいします。行政の事業者

への指導をよりよくするためにどの様にしたらよいと思いますか。(○は1つ)

- 1 事業者の数を制限して、行政の事業者への指導を徹底する
- 2 事業者への指導にあたる人数などの強化
- 3 わからない

問16 あなたは、現在の生活についてどのように感じていますか。(○は1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば満足していない
- 4 満足していない
- 5 どちらともいえない

問17 あなたが文化芸術活動に参加するためには、どのようなことが必要だと思いませんか。(○はいくつでも)

- 1 施設などのバリアフリー対応 (障害のある方の利用に配慮した設備など)
- 2 道路や駅などのバリアフリー対応 (段差解消など)
- 3 相談や情報提供
- 4 鑑賞・体験する機会の提供
- 5 活動を行う場所の確保
- 6 職員などの理解・協力
- 7 外出時の介助者の支援
- 8 金銭的な負担の軽減 (交通費の支援など)
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問18 図書館を利用したことがありますか。(○は1つ)

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはないが、今後利用したい
- 3 利用したこともなく、今後も利用するつもりがない

問19 中央図書館に障がい者支援資料のコーナーがあることを知っていますか。

(○は1つ)

- 1 知っていて利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問20 あなたは、日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を感じることはありますか。(○は1つ)

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 まったくない

問20-1 問20で「1 ある」と答えた方におうかがいします。どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(○はいくつでも)

- 1 学校
- 2 外出中
- 3 余暇を楽しむとき
- 4 病院などの医療機関
- 5 住んでいる地域
- 6 その他 ()

問21 日常生活において、あなたの障がいについて理解や配慮があり、よかったと感じたことはありますか。(〇は1つ)

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

問21—1 問21で「1 ある」と答えた方におたずねします。

どのようなことをよかったと感じましたか。(〇はいくつでも)

- 1 移動のサポート (エレベーター利用、誘導など)
- 2 分かりやすい情報提供 (手話通訳、要約筆記、字幕表示、読み上げソフトなど)
- 3 話す・聞く際の工夫 (ゆっくり話す、筆談、分かりやすい言葉の使用など)
- 4 学習や仕事の進め方の配慮 (課題の提出方法変更、柔軟な勤務形態など)
- 5 医療や窓口対応での配慮 (別室での待機、説明を丁寧にするなど)
- 6 周囲の人の理解や協力 (困ったときに声をかけてもらえたなど)
- 7 プライバシーへの配慮 (障がいの内容を本人の同意なく伝えないなど)
- 8 利用しやすい設備 (バリアフリーなど)
- 9 その他 ()

ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

※ご協力ありがとうございました。

記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月21日(金)までに、郵便ポストに投函(切手不要)してください。